

京都市多機関連携型タイムライン

令和6年5月

京都市

目 次

第1	京都市多機関連携型タイムラインの概要	1
1	本タイムラインの策定背景・目的	1
2	本タイムライン策定の経緯	1
3	タイムラインの必要性について	4
4	本タイムラインでの検討対象	5
第2	被害想定シナリオ	6
1	検討対象河川及び流域関係機関の概要（鴨川・桂川・宇治川）	6
(1)	検討対象河川位置、浸水想定区域図（想定最大規模）等	6
(2)	検討対象河川流域の関係機関及び防災行動別の分類	9
2	被害想定シナリオ（降雨・水位・氾濫状況、災害規模等）	10
(1)	降雨状況、気象情報発表等の想定	10
(2)	想定台風（大きさ・強さ等、経路図）	11
(3)	解析雨量による3時間積算降水量の想定	12
(4)	検討対象河川における越水箇所の想定	12
3	本タイムラインレベルの判断基準、移行時間の目安	17
(1)	本タイムラインレベルの判断基準、想定される状況	17
(2)	検討対象河川毎の移行時間の目安	18
(3)	本タイムラインレベル（流域別）の設定	24
4	本タイムラインで想定されるその他被害状況等	24
5	過去の災害事例にみられる多機関連携の具体事例・教訓等	25
(1)	平成25年9月台風第18号での具体事例・教訓等	26
(2)	平成30年7月豪雨での具体事例・教訓等	29
(3)	平成30年台風第21号での具体事例・教訓等	31
第3	京都市多機関連携型タイムライン（防災行動計画）	33
1	タイムライン概要版	33
(1)	多機関の連携関係・スキームの概要	33
(2)	関係団体毎の防災行動項目（大項目）	36
2	タイムライン詳細版の概要及び平常時・災害時の窓口情報一覧の作成	54
(1)	関係団体毎の防災行動項目（中小項目）の共有	54
(2)	平常時・災害時の窓口情報一覧の作成	54

第1 京都市多機関連携型タイムラインの概要

1 本タイムラインの策定背景・目的

京都市では平成25年台風第18号、平成26年8月豪雨等による被害を受け、緊急的に浸水対策に向けた体制を強化する目的で平成27年3月に計画期間を5箇年とする「京都市雨に強いまちづくり推進行動計画」を策定し、総合的な浸水対策を推進している。

また、平成28年3月に「京都市避難勧告等の判断・伝達マニュアル〔水害・土砂災害編〕」を作成して以降、過去の災害教訓等を踏まえた対応、課題解決のための改善・見直しのPDCAを継続している。

近年、全国的に水害が頻発・激甚化しており、京都市域においても平成30年7月豪雨の500mmを超える大雨や平成30年台風第21号による停電の長期化等の災害を経験している。京都市では、「平成30年の災害対応に係る総括」において、「関係機関との連携」や「災害時の情報伝達・周知」といった課題が浮き彫りとなり、更なる取組の充実が求められている。

そこで、災害時に迅速な連携が必要となる国や府、インフラ事業者等の重要な関係団体と、風水害の発生前に各関係団体が取るべき防災行動を時系列で、あらかじめ共有しておくことで、これまで以上の連携強化を図り、災害対応能力の向上を図ることを目的とし、本タイムラインを策定した。

2 本タイムライン策定の経緯

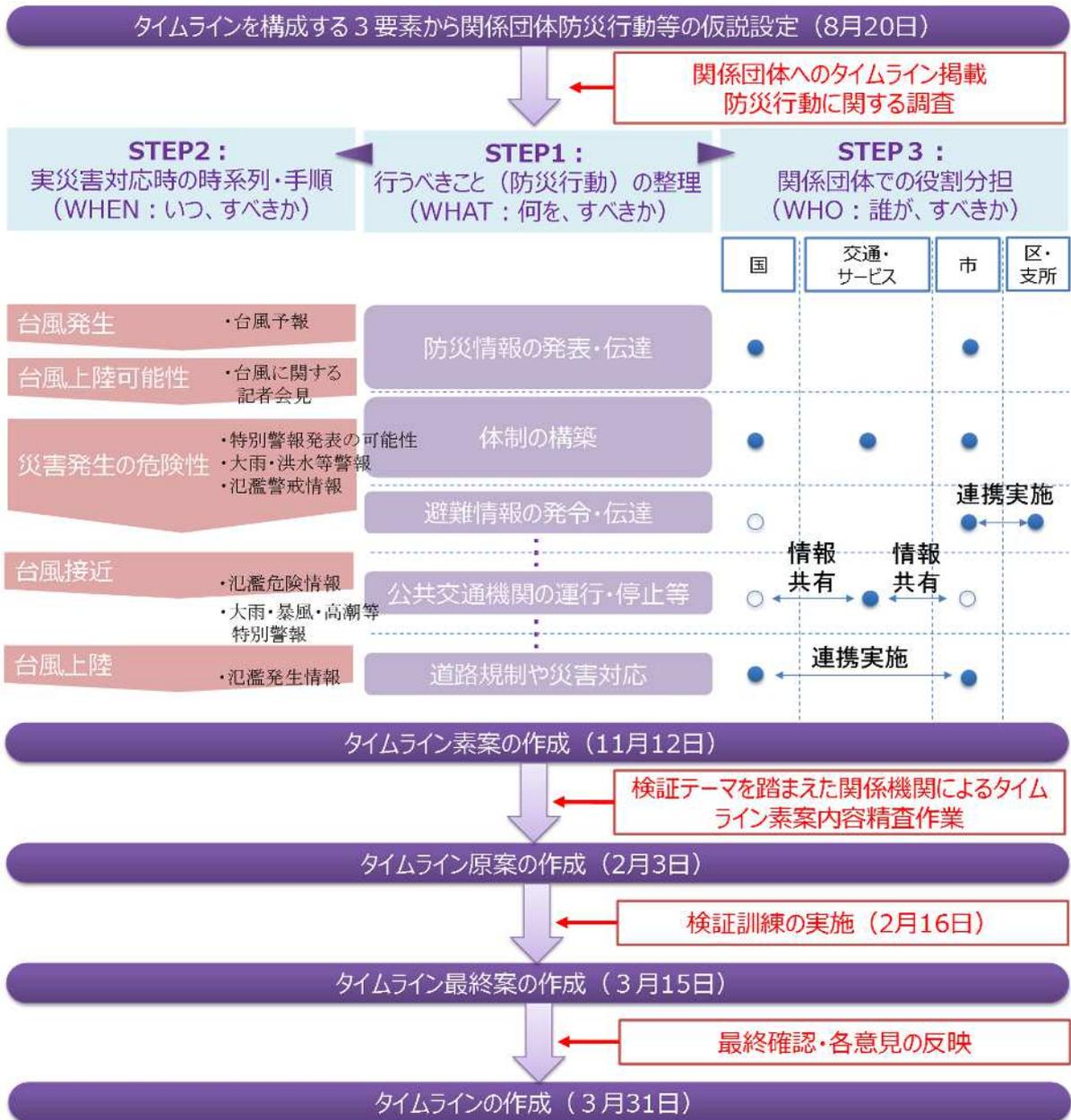
(1) 京都市多機関連携型タイムライン検討会の設置・開催

本タイムラインの策定に当たり、京都市多機関連携型タイムライン検討会（以下「検討会」という。）を組織し、検討会参加機関が災害時に迅速かつ効果的な防災行動の実施ができるよう、以下のとおり開催し検討を重ねた。

	各回の主な議題
第1回 (8月20日)	・検討目的・背景、本年度の取組等 ・多機関連携型タイムラインの概要(定義、基本的考え方等) ・タイムラインに即した被害想定・シナリオの仮設定 ・防災行動に関する調査企画説明・協力依頼 ／等
第2回 (11月12日)	・被害想定シナリオの検討について ・関係団体への防災行動に関する調査結果について ・多機関連携型タイムラインの冊子構成について ・検証テーマ(関係課・関係団体と協議論点等)について ／等
第3回 (2月3日)	・タイムライン原案作成・作業結果について ・検証訓練企画概要について ／等
検証訓練 (2月16日)	・検証訓練の実施(手順確認型訓練、Web会議システム活用) ・検証訓練の振り返り調査(アンケート調査等で関係団体から書面提出)
第4回 (3月15日)	・検証訓練結果報告(タイムライン最終案への反映ポイント) ・タイムラインの今後の取扱い等について ／等

(2) 京都市多機関連携型タイムライン策定フロー

本タイムラインの策定フローは下記のとおりである。



(3) 京都市多機関連携型タイムライン検討会参加機関一覧

	機 関 名
1	大阪管区気象台京都地方気象台
2	近畿地方整備局 京都国道事務所
3	京都府 危機管理部 災害対策課
4	京都府 建設交通部 砂防課
5	京都府 建設交通部 京都土木事務所
6	陸上自衛隊 福知山駐屯地 第7普通科連隊
7	京都府警察本部 警備第一課
8	西日本電信電話株式会社 京都支店
9	澁川右岸水防事務組合
10	桂川・小畑川水防事務組合
11	淀川ダム統合管理事務所 防災情報課
12	水資源機構日吉ダム管理所
13	西日本旅客鉄道株式会社 京滋支社 総務企画課
14	京阪電気鉄道株式会社 安全推進部
15	阪急電鉄株式会社
16	近畿日本鉄道株式会社
17	東海旅客鉄道株式会社 関西支社
18	西日本高速道路株式会社 関西支社京都高速道路事務所
19	関西電力送配電株式会社 京都本部
20	大阪ガス株式会社 京滋導管部
21	京都市消防団
22	行財政局 防災危機管理室
23	環境政策局 環境企画部環境総務課
24	行財政局 総務部総務課
25	総合企画局 総合政策室

	機 関 名
26	文化市民局 くらし安全推進部文化市民総務課
27	産業観光局 産業企画室
28	保健福祉局 保健福祉部保健福祉総務課
29	子ども若者はぐくみ局 はぐくみ創造推進室
30	都市計画局 都市企画部都市総務課
31	建設局 建設企画部建設総務課
32	消防局 警防部警防計画課
33	交通局 企画総務部総務課
34	上下水道局 総務部総務課
35	教育委員会事務局 総務部総務課
36	北区役所 地域力推進室
37	上京区役所 地域力推進室
38	左京区役所 地域力推進室
39	中京区役所 地域力推進室
40	東山区役所 地域力推進室
41	山科区役所 地域力推進室
42	下京区役所 地域力推進室
43	南区役所 地域力推進室
44	右京区役所 地域力推進室
45	西京区役所 地域力推進室
46	洛西支所 地域力推進室
47	伏見区役所 地域力推進室
48	深草支所 地域力推進室
49	醍醐支所 地域力推進室

3 タイムラインの必要性について

平成30年7月豪雨では、500mmを超える大雨となったが、京都市「雨に強いまちづくり」推進行動計画に掲げた総合的な浸水対策の取組効果が発揮され、尊い人命が失われる被害は発生しなかった。

しかし、近年、全国的に頻発・激甚化する大規模水害は、浸水対策の「想定」を超えることにより、堤防からの越水・決壊等へとつながっていることから、「**施設だけでは防ぎきれない災害は必ず発生する**」という認識を持つことが大前提となる。

そこで「いつ、だれが、何をするか」のタイムライン（防災行動計画）に即して、

- ◇ 「災害時に発生する状況をあらかじめ想定、共有する」
 - **想定状況認識が、各機関でバラバラでは協働できない**

- ◇ 「各機関の防災行動をまとめ、何を行っているのかを予測しやすくする」
 - **他組織が何を行っているか、どんな情報を求めているかを見える化**

等を、相互に共通認識を持つことにより、**各関係団体の防災行動の連携効果が最適化**されることが望まれる。



タイムラインをまとめることで、防災行動を円滑に実施するための事前の工夫を凝らすことが可能となる。（各組織マニュアルの改定、備品等の備え、他組織との協定締結、定期的な合同防災訓練の実施等）

4 本タイムラインでの検討対象

(1) 何故、水害を対象として検討をするのか

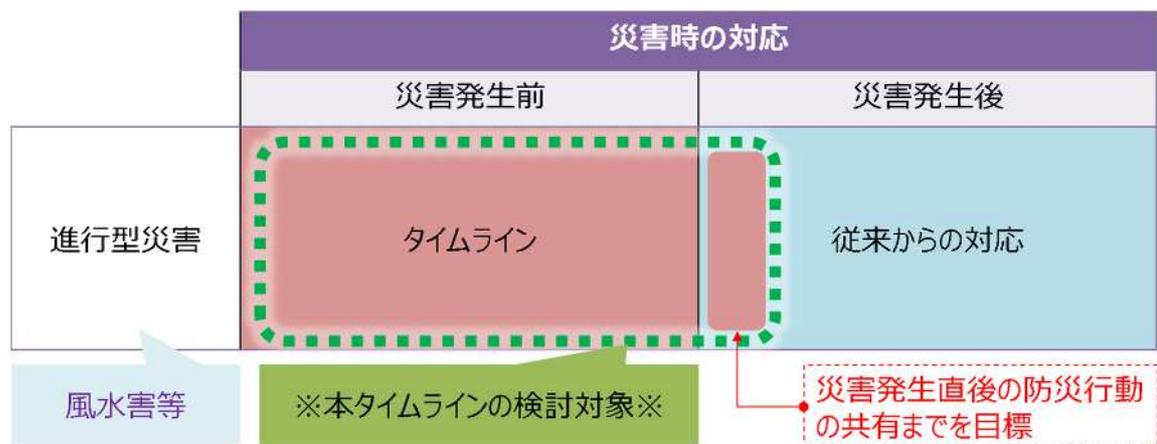
本タイムラインでは、以下の2点の理由により、「水害」を想定災害として検討する。

ア 発生頻度が比較的高く、過去災害における関係機関での連携経験・教訓が蓄積

地震災害等に比べて、比較的災害発生頻度が高く、京都市内においても過去に災害対応経験を関係機関が有しており、その際に得られた災害時対応課題・教訓の蓄積がある。それらの災害時対応課題・教訓を関係機関が情報共有し、将来の災害時対応において、より迅速かつ効果的な防災行動の実施を目指すことが可能である。

イ 「災害発生前」の予防的対応における関係団体での連携

水害は、地震災害等に比べて、災害発生までの現象が長時間にわたり、事前に災害や被害の規模等が想定可能な進行型災害である。「災害発生前」の早い段階から関係機関毎の予防的な体制構築等から、関係団体間での情報連携等を本タイムラインに盛り込むことで、より防災・減災効果を高めることが可能である。



資料) タイムライン(防災行動計画)策定・活用指針(初版)、平成28年8月
国土交通省水災害に関する防災・減災対策本部 防災行動計画ワーキング・グループ
掲載図版を基に作成

(2) 本シナリオ想定外の災害対応時における本タイムラインの活用

本タイムラインの策定により、関係機関の災害対応において、「いつ、だれが、何をするか」のタイムライン(防災行動計画)を、関係機関間で情報共有することが可能となる。

「第2 被害想定シナリオ」で示す、検討対象河川(鴨川・桂川・宇治川)での被害想定以外の災害対応全般においても、本タイムライン掲載情報を適宜準用し、関係機関間での迅速かつ効果的な防災行動の実施の一助とされたい。

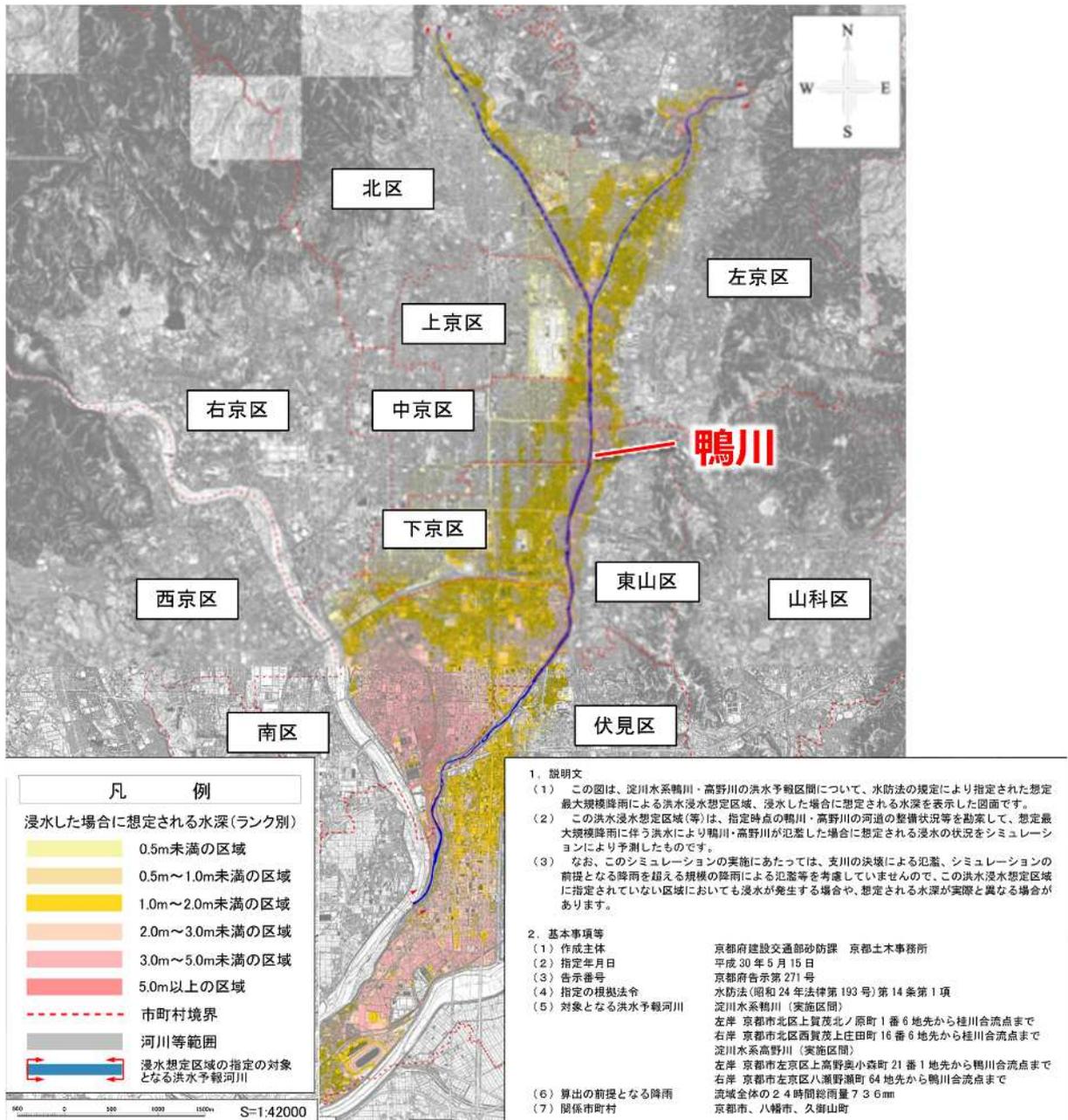
第2 被害想定シナリオ

1 検討対象河川及び流域関係機関の概要（鴨川・桂川・宇治川）

本タイムラインの検討対象河川を、洪水予報河川である鴨川・桂川・宇治川の3河川に設定する。各河川の位置、浸水想定区域図（想定最大規模）を踏まえて、本タイムラインの想定災害である水害発生時の最大被災範囲の目安とする。

(1) 検討対象河川位置、浸水想定区域図（想定最大規模）等

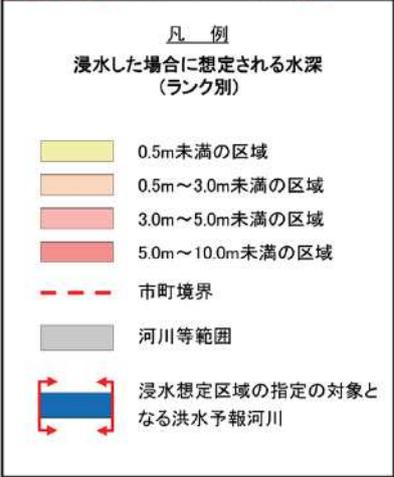
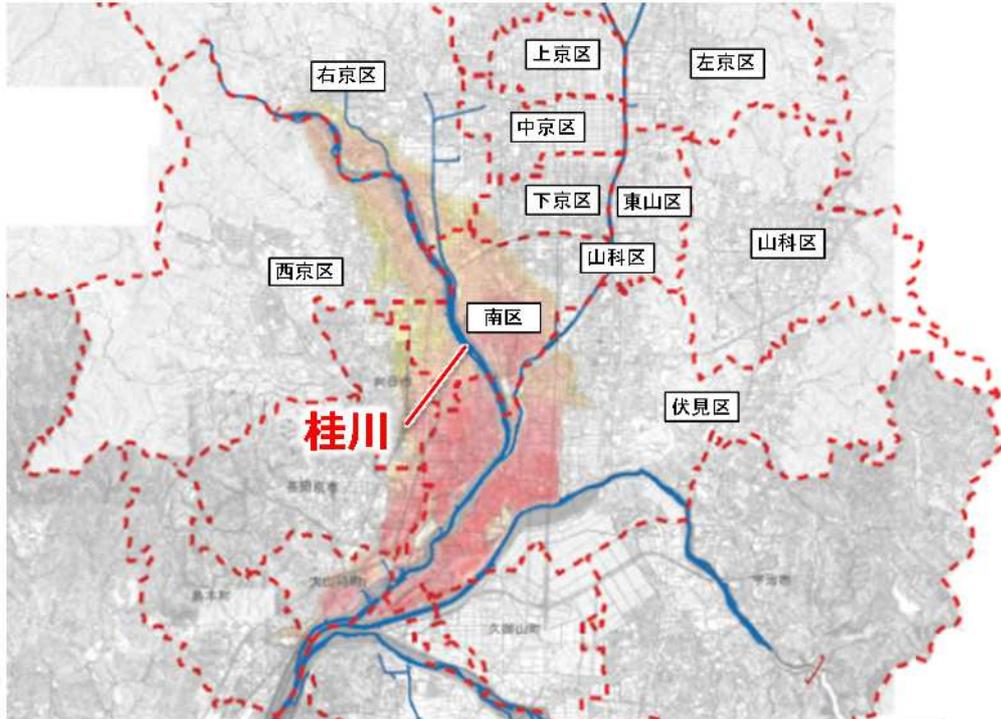
ア 鴨川



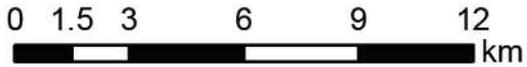
資料) 淀川水系鴨川・高野川洪水浸水想定区域図(全体図)(想定最大規模)、京都土木事務所一部加工(区名称拡大表示)して作成

イ 桂川

- 1 説明文**
- (1)この図は、淀川水系桂川の洪水予報区間について、水防法の規定により想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2)この洪水浸水想定区域図は、指定時点の桂川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により桂川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- (1)作成主体 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所
 - (2)指定年月日 平成29年6月14日
 - (3)告示番号 国土交通省 近畿地方整備局 告示第131号
 - (4)指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
 - (5)対象となる洪水予報河川
 - ・淀川水系桂川(実施区間)
 - 左岸:京都府京都市右京区嵯峨亀ノ尾町無番地から淀川への合流点まで
 - 右岸:京都府京都市西京区嵐山元祿山町国有林38林班ル小班地先から淀川への合流点まで
 - (6)指定の前提となる降雨
 - ・桂川:羽束師地点上流域の12時間総雨量34.1mm
 - (7)関係市町村
 - 京都市、向日市、長岡京市、八幡市、大山崎町、久御山町、島本町



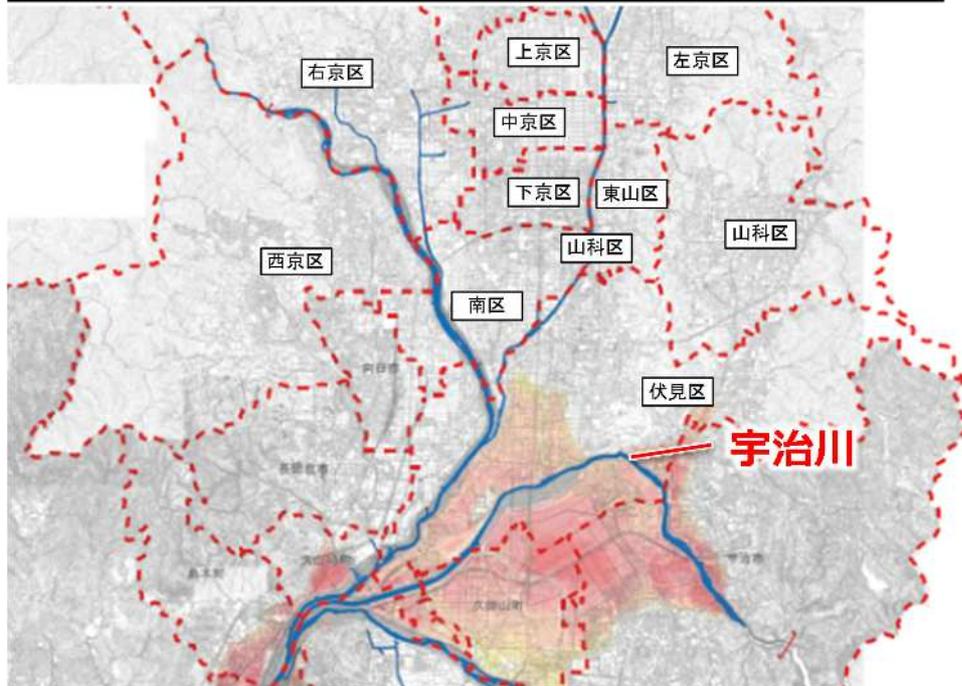
1:200,000



資料) 淀川水系桂川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所一部加工(市域抜粋、区名称拡大表示)して作成

ウ 宇治川

- 1 説明文
- (1) この図は、淀川水系淀川(宇治川を含む)の洪水予報区間について、水防法の規定により想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の淀川(宇治川を含む)の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により淀川(宇治川を含む)が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所
 - (2) 指定年月日 平成29年6月14日
 - (3) 告示番号 国土交通省 近畿地方整備局 告示第131号
 - (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
 - (5) 対象となる洪水予報河川
 - ・淀川水系淀川(宇治川を含む幹川)(実施区間)
 - 左岸: 京都府宇治市宇治塔之川36番の2地先から海まで
 - 右岸: 京都府宇治市大字紅雲25番の8から海まで
 - (6) 指定の前提となる降雨
 - ・淀川: 枚方地点上流域の24時間総雨量360mm(宇治川を除く区間)
 - 宇治地点上流域の9時間総雨量356mm(宇治川)
 - (7) 関係市町村
 - 京都市、宇治市、城陽市、八幡市、大山崎町、久御山町、大阪市、吹田市、豊中市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、寝屋川市、大東市、門真市、摂津市、東大阪市、島本町



1:200,000

0 1.5 3 6 9 12 km

資料) 淀川水系淀川・宇治川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所一部加工(市域抜粋、区名称拡大表示)して作成

(2) 検討対象河川流域の関係機関及び防災行動別の分類

検討対象河川（鴨川・桂川・宇治川）の浸水想定区域図（想定最大規模）、関係機関の所管施設等の各河川流域との隣接・横断状況、関係機関の防災行動特性上の関係性（例：市域全体への情報発信等）を踏まえて、検討対象河川流域と関係機関の分類を行ったものが下表である。

また、関係機関の防災行動特性を踏まえて、「防災行動分類」を実施することにより、「第3 1 タイムライン概要版」において、多機関連携型タイムラインの情報・行動連携の関係・スキームの一覧化を行うものとする。

加えて、検討会参加機関間限定での平常時・災害時の窓口情報一覧をとりまとめ共有することにより、これまで以上の連携強化を図り、災害対応能力の向上を図る。

機関名	関係する検討対象河川流域			防災行動分類
	鴨川	桂川	宇治川	
大阪管区気象台京都地方気象台	●	●	●	気象情報の発信等
京都府 危機管理部 災害対策課	●	●	●	京都府
京都府 建設交通部 砂防課	●	○	○	京都府
京都府 建設交通部 京都土木事務所	●	○	○	京都府
陸上自衛隊 福知山駐屯地 第7普通科連隊	●	●	●	自衛隊
淀川ダム統合管理事務所 防災情報課		●	●	ダム管理
水資源機構日吉ダム管理所		●		ダム管理
西日本旅客鉄道株式会社 京滋支社 総務企画課	●	●	●	公共交通（鉄道・バス）
京阪電気鉄道株式会社 安全推進部	●	●	●	公共交通（鉄道・バス）
阪急電鉄株式会社	●	●	○	公共交通（鉄道・バス）
近畿日本鉄道株式会社	●	○	●	公共交通（鉄道・バス）
東海旅客鉄道株式会社 関西支社	●	●	○	公共交通（鉄道・バス）
交通局 企画総務部総務課	●	●	●	公共交通（鉄道・バス）
西日本高速道路株式会社 関西支社京都高速道路事務所	●	●	●	道路交通
近畿地方整備局 京都国道事務所	●	●	●	道路交通
京都府警察本部 警備第一課	●	●	●	道路交通
建設局 建設企画部建設総務課	●	●	●	道路交通、水防活動
上下水道局 総務部総務課	●	●	●	ライフライン（水道・電気・ガス・通信）
関西電力送配電株式会社 京都本部	●	●	●	ライフライン（水道・電気・ガス・通信）
大阪ガス株式会社 京滋導管部	●	●	●	ライフライン（水道・電気・ガス・通信）
西日本電信電話株式会社 京都支店	●	●	●	ライフライン（水道・電気・ガス・通信）
瀬川右岸水防事務組合	●	●	●	水防活動
桂川・小畑川水防事務組合		●		水防活動
京都市消防団	●	●	●	消防
消防局 警防部警防計画課	●	●	●	消防
行財政局 防災危機管理室	●	●	●	京都市災害対策本部
北区役所 地域力推進室	●			各区・支所災害対策本部
上京区役所 地域力推進室	●			各区・支所災害対策本部
左京区役所 地域力推進室	●	●		各区・支所災害対策本部
中京区役所 地域力推進室	●			各区・支所災害対策本部
東山区役所 地域力推進室	●			各区・支所災害対策本部
山科区役所 地域力推進室			○	各区・支所災害対策本部
下京区役所 地域力推進室	●	●		各区・支所災害対策本部
南区役所 地域力推進室	●	●		各区・支所災害対策本部
右京区役所 地域力推進室	●	●		各区・支所災害対策本部
西京区役所 地域力推進室		●		各区・支所災害対策本部
洛西支所 地域力推進室		○		各区・支所災害対策本部
伏見区役所 地域力推進室	●	●	●	各区・支所災害対策本部
深草支所 地域力推進室	●	●		各区・支所災害対策本部
醍醐支所 地域力推進室			●	各区・支所災害対策本部
環境政策局 環境企画部環境総務課	●	●	●	京都市各局
行財政局 総務部総務課	●	●	●	京都市各局
総合企画局 総合政策室	●	●	●	京都市各局
文化市民局 暮らし安全推進部文化市民総務課	●	●	●	京都市各局
産業観光局 産業企画室	●	●	●	京都市各局
保健福祉局 保健福祉部保健福祉総務課	●	●	●	京都市各局
子ども若者はぐくみ局 はぐくみ創造推進室	●	●	●	京都市各局
都市計画局 都市企画部都市総務課	●	●	●	京都市各局
教育委員会事務局 総務部総務課	●	●	●	京都市各局

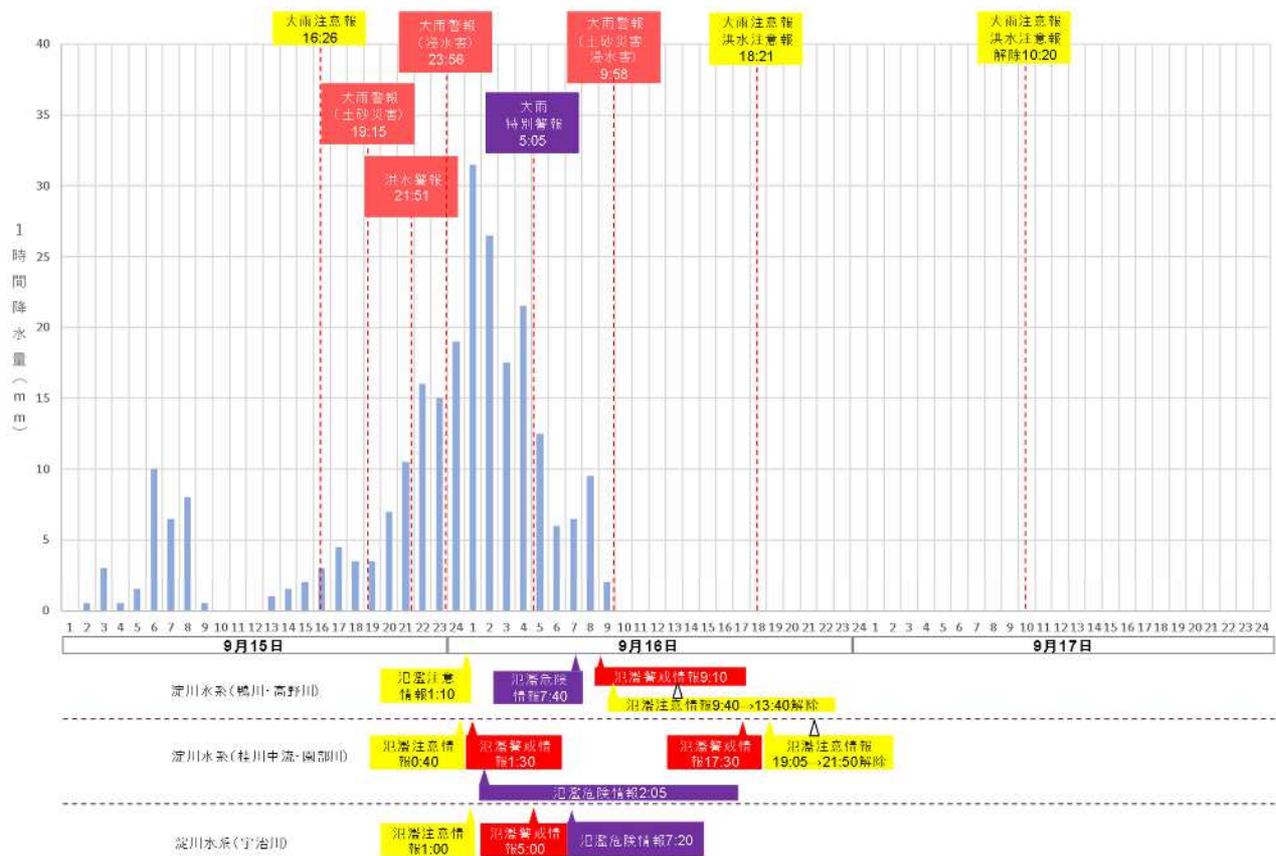
※「○」：各機関の防災行動により関連がある場合（例：計画運休等の発表は全市的に影響あり）、又は桂川・宇治川の支川との関連がある場合

2 被害想定シナリオ（降雨・水位・氾濫状況、災害規模等）

本タイムラインにおける被害想定シナリオ（降雨・水位・氾濫状況、災害規模等）については、過去の災害事例のうち、実際に越水事例が発生した「平成25年台風第18号」での検討対象河川の流域雨量と水位の時間変化を参考として、時系列での災害時様相の変化、気象警報等の発表時間を目安として設定を行った。

(1) 降雨状況、気象情報発表等の想定

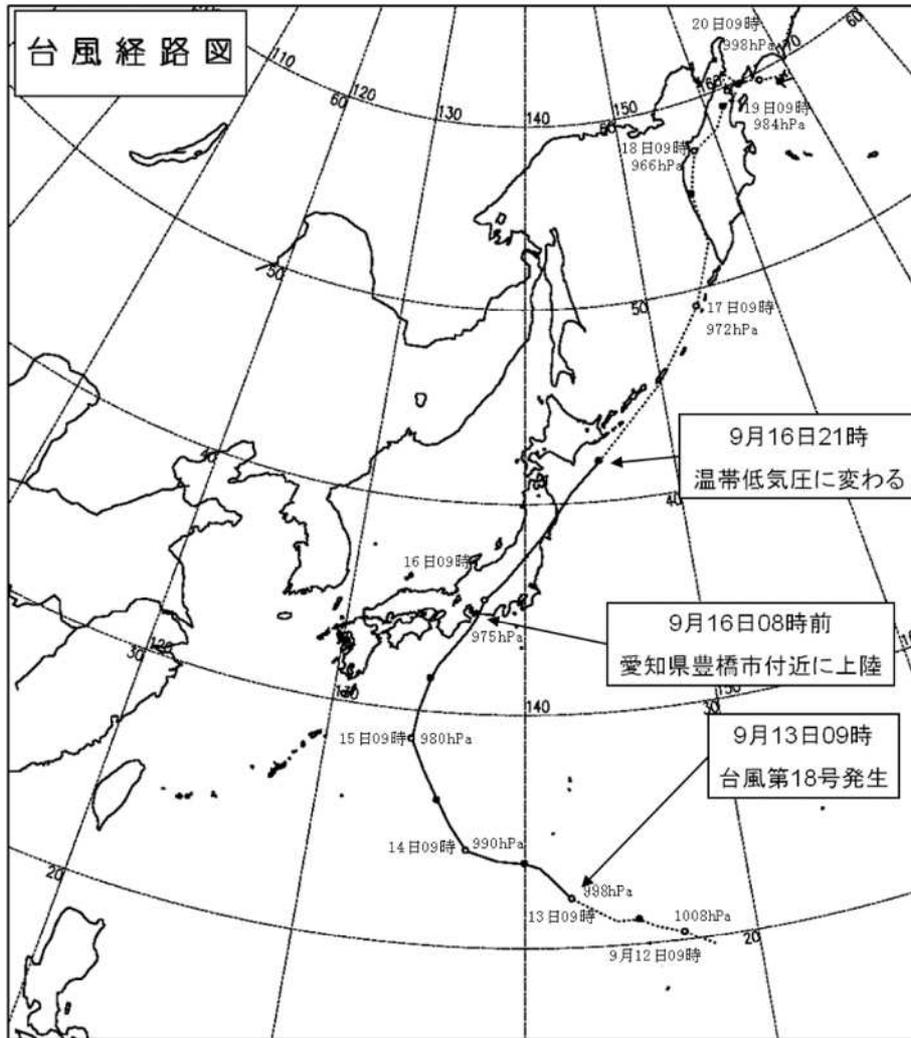
平成25年台風第18号の際の京都市域での雨量と、気象警報等の発表時間を踏まえて、本タイムラインの想定として設定した。



資料) 気象庁資料 (平成 26 年 1 月 27 日) を加工して作成
1 時間降水量観測地点: 京都地方気象台

(2) 想定台風（大きさ・強さ等、経路図）

本タイムラインで想定する台風の勢力、経路等の時系列変化について下記のとおり設定する。



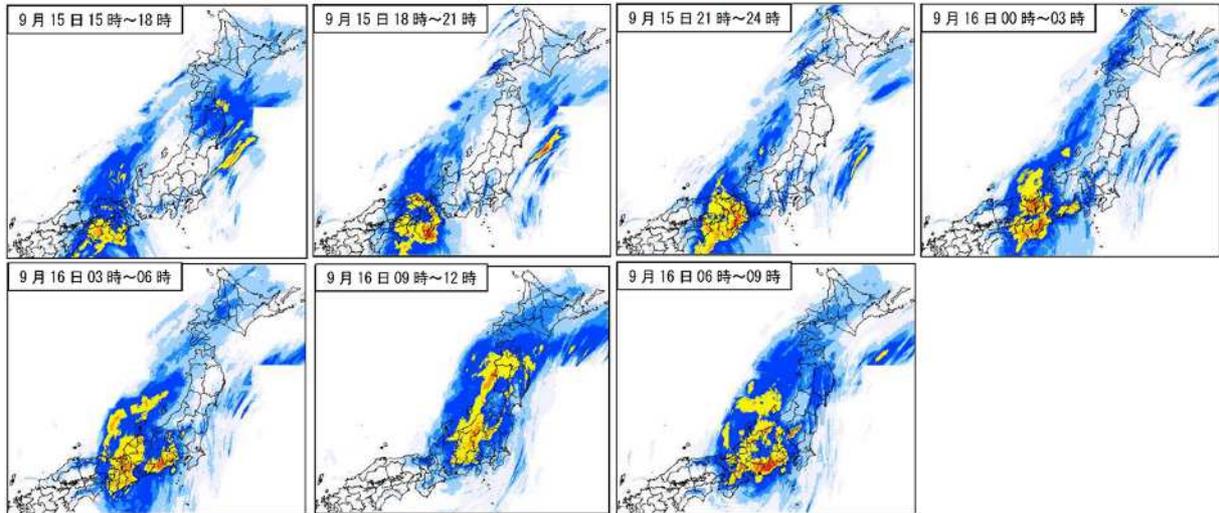
	9月13日 9時現在	9月14日 9時現在	9月15日 15時現在	9月15日 21時現在
大きさ・強さ等	—	—	大型	大型・強い
予報円の中心	北緯22度 東経142.1度	北緯24度 東経137.3度	北緯30度 東経134.5度	北緯31.5度 東経135度
中心気圧	998hPa	990hPa	975hPa	960hPa
中心付近の最大風速	18m/s	23m/s	25m/s	35m/s
進行方向、速さ	西北西 35km/h	西北西 25km/h	北 25km/h	北北東 30km/h
強風域半径	北東：500km 南西：310km	北東：520km 南西：440km	東：520km 西：480km	東：520km 西：480km
暴風域半径	—	—	—	110km

	9月16日 0時現在	9月16日 3時現在	9月16日 6時現在	9月16日 7時現在	9月16日 9時現在
大きさ・強さ等	大型・強い	大型・強い	大型・強い	大型	大型
予報円の中心	北緯32.1度 東経135.3度	北緯32.9度 東経136度	北緯33.9度 東経136.9度	北緯34.5度 東経137.3度	北緯35.3度 東経137.7度
中心気圧	960hPa	960hPa	960hPa	965hPa	975hPa
中心付近の最大風速	35m/s	35m/s	35m/s	30m/s	30m/s
進行方向、速さ	北北東 30km/h	北北東 30km/h	北東 40km/h	北北東 45km/h	北北東 50km/h
強風域半径	東：520km 西：480km	東：520km 西：480km	東：520km 西：480km	東：520km 西：480km	東：560km 西：480km
暴風域半径	110km	150km	南東：190km 北西：110km	南東：190km 北西：110km	南東：170km 北西：110km

資料) 気象庁資料（平成26年1月27日）を加工して作成

(3) 解析雨量による3時間積算降水量の想定

本タイムラインで想定する雨量の3時間積算降水量の時系列変化について下記のとおり設定する。



資料) 気象庁資料(平成26年1月27日)を加工して作成

(4) 検討対象河川における越水箇所の想定

本タイムラインにおける越水箇所を下記のとおり設定する。

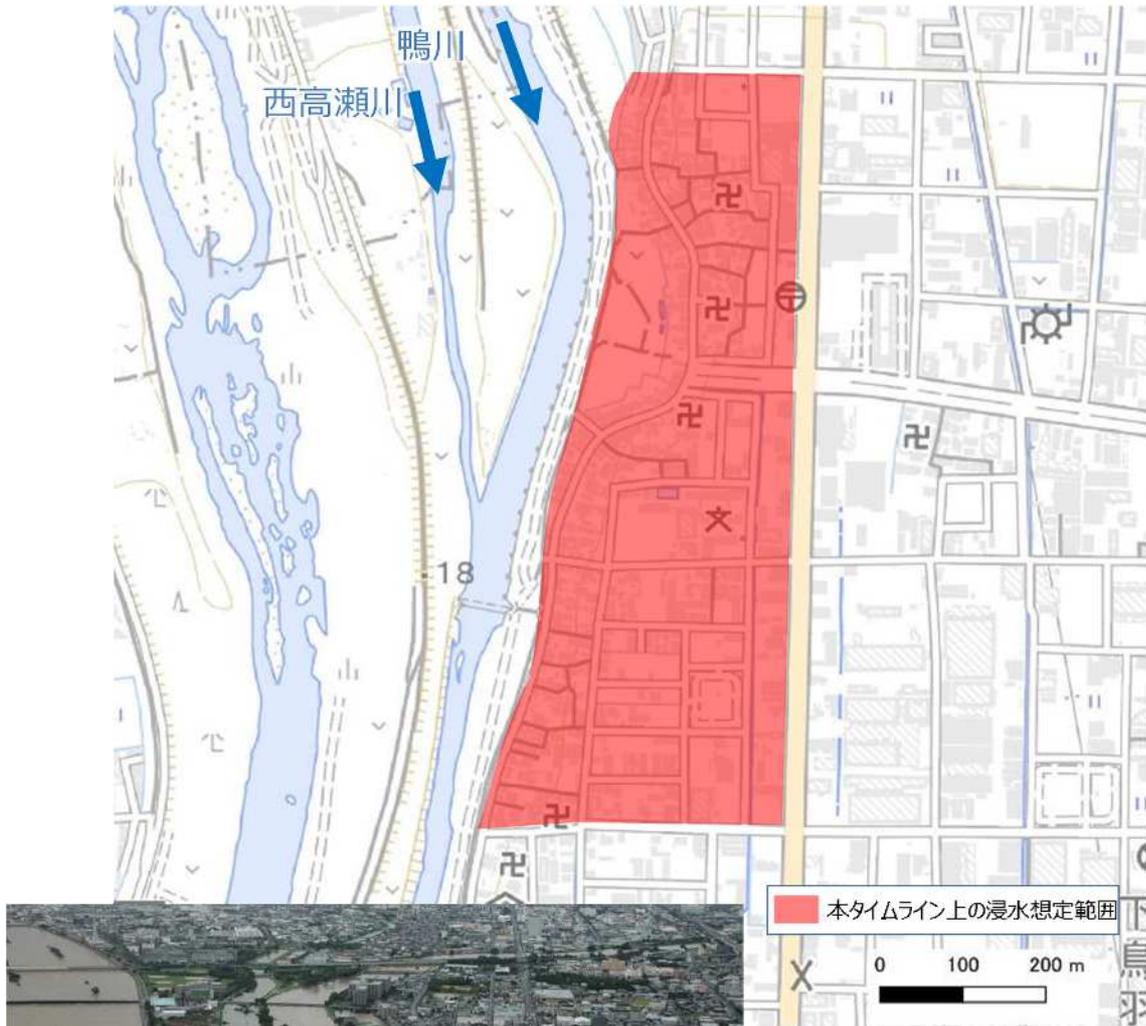
鴨川	鴨川下烏羽前田町付近で約200m区間で越水
桂川	桂川久我橋下流右岸で約400m区間で越水、嵐山地区で溢水による浸水家屋93戸
宇治川	平成25年台風第18号時、氾濫危険水位に到達した向島観測所付近で越水



資料) 京都市資料掲載情報を踏まえ、国土地理院地図を加工して作成

ア 鴨川越水箇所の想定

鴨川下鳥羽前田町付近の本タイムライン上の浸水想定範囲は下記のとおり。



三条大橋から見た鴨川の様子

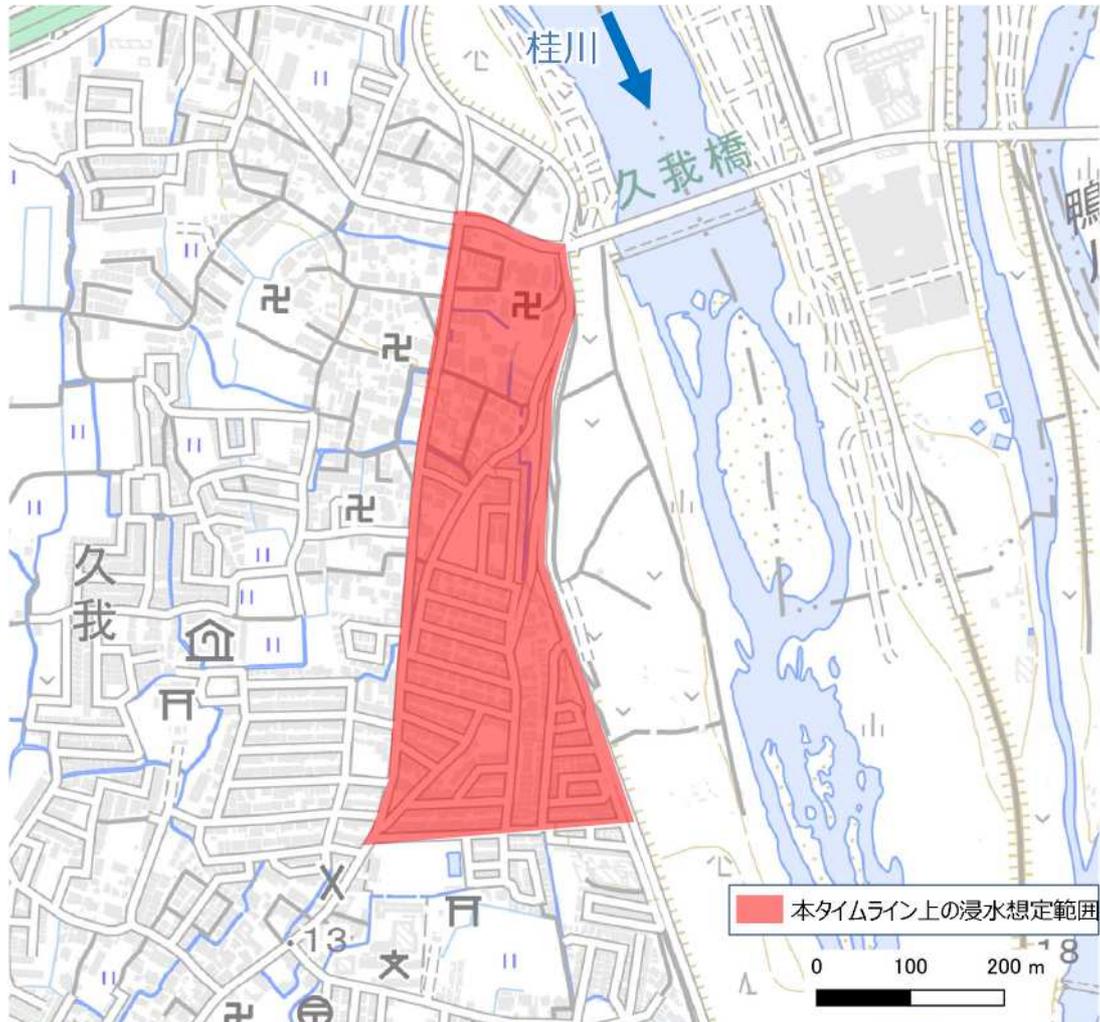


資料) 京都市資料

イ 桂川越水箇所の想定

(ア) 久我橋付近

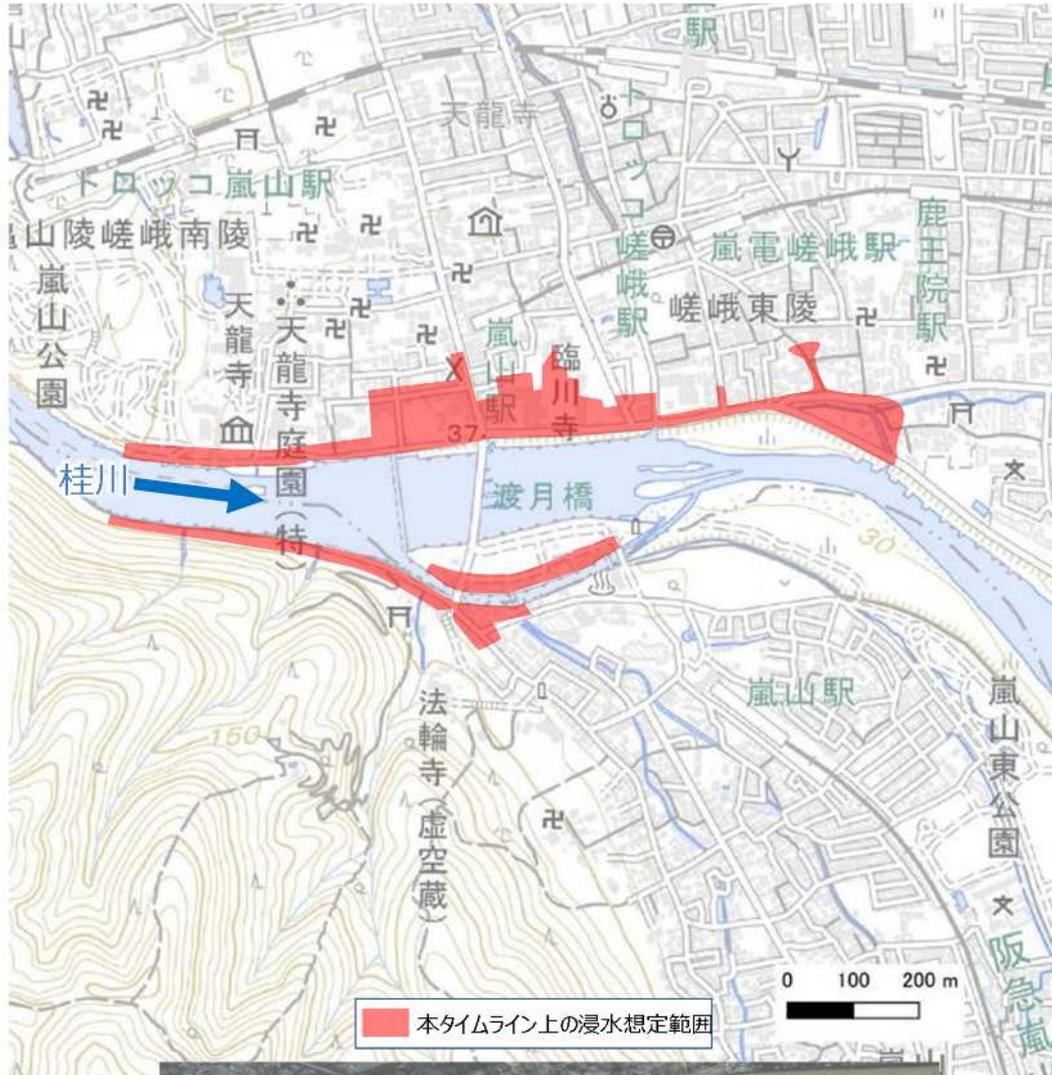
桂川久我橋付近の本タイムライン上の浸水想定範囲は下記のとおり。



資料) 平成 25 年 9 月台風第 18 号洪水の概要、国土交通省近畿地方整備局河川部

(イ) 渡月橋付近

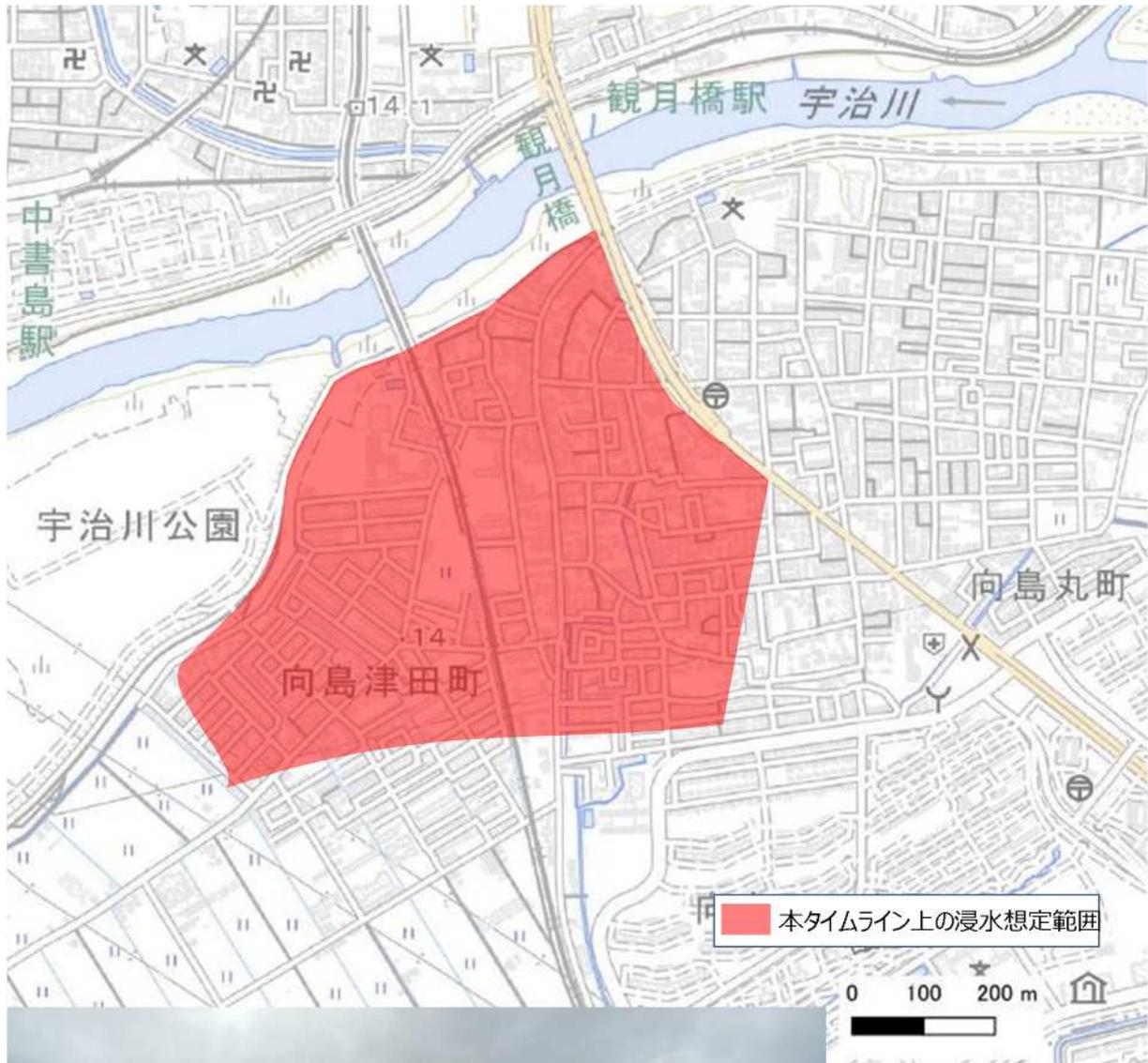
桂川渡月橋付近の本タイムライン上の浸水想定範囲は下記のとおり。



資料) 京都市資料

ウ 宇治川越水箇所の想定

宇治川観月橋付近の本タイムライン上の浸水想定範囲は下記のとおり。



【参考写真】宇治市塔の島地区の冠水状況

資料) 国土交通省ホームページ公表資料

3 本タイムラインレベルの判断基準、移行時間の目安

(1) 本タイムラインレベルの判断基準、想定される状況

進行型災害である水害想定でのタイムラインの運用開始を、関係機関が各自判断を行う基準を揃えるため、「早期注意情報により、京都府南部で警報級の可能性[高]が発表された時」を本タイムラインの運用開始トリガーとして設定する。

「越水の発生」をゼロアワーとして「タイムラインレベル5」への移行規準に設定し、そこから遡って「3日前（72時間前）」「2日前（48時間前）」での関係機関での内部調整・機関調整等を「タイムラインレベル0」として設定する。

検討会参加機関の多くが、気象情報（注意報・警報レベル）の発表を受けて災害時体制の構築判断をされていることから、「タイムラインレベル1」への移行判断基準として気象情報（注意報・警報）の発表を設定する。

「タイムラインレベル2」から「タイムラインレベル4」への移行判断基準としては、水防警報の発表、避難指示等の発令の判断基準となる河川水位情報を採用する。

	本タイムライン運用開始トリガー (早期注意情報により、京都府南部で警報級の可能性[高]が発表された時)	関係機関の災害時体制構築時期で タイムラインレベル1への移行 (気象情報(注意報・警報)の発表)	越水の発生等の災害発生を ゼロアワーとして設定 (タイムラインレベル5への移行)				
タイムラインレベル	レベル0(3日前調整)	レベル0(2日前調整)	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
移行判断基準	3日前	2日前	注意報・警報発令	氾濫注意水位の到達	避難判断水位の到達	氾濫危険水位の到達	緊急安全確保
時間の目安	-72h	-48h	-16h	-7h	-6h	-4h	0h～
気象情報	早期注意情報(警報級の可能性)【目安:3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ	早期注意情報(警報級の可能性)【目安:2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ	大雨注意報、大雨警報の発表 水防団待機水位の到達	キキクル(危険度分布) (注意)	キキクル(危険度分布) (警戒)	キキクル(危険度分布) (危険) 土砂災害警戒情報 顕著な大雨に関する気象情報	キキクル(危険度分布) (災害切迫) 大雨特別警報の発表(※気象状況等により早期に発表となる場合がある)
河川水位情報			水防団待機水位の到達	氾濫注意水位の到達	避難判断水位の到達	氾濫危険水位の到達 避難指示発令水位到達	計画高水位到達 堤防天端水位到達
				河川水位情報が レベル判断基準 タイムラインレベル2～4			
現象・行動 インフラへの 影響			内水氾濫発生の見込み 水防警報(待機・準備)	洪水予報 (氾濫注意情報の発表) 水防警報(出動)	洪水予報 (氾濫警戒情報の発表)	洪水予報 (氾濫危険情報の発表) 避難指示発令	堤防からの越水 土砂災害の発生 緊急安全確保

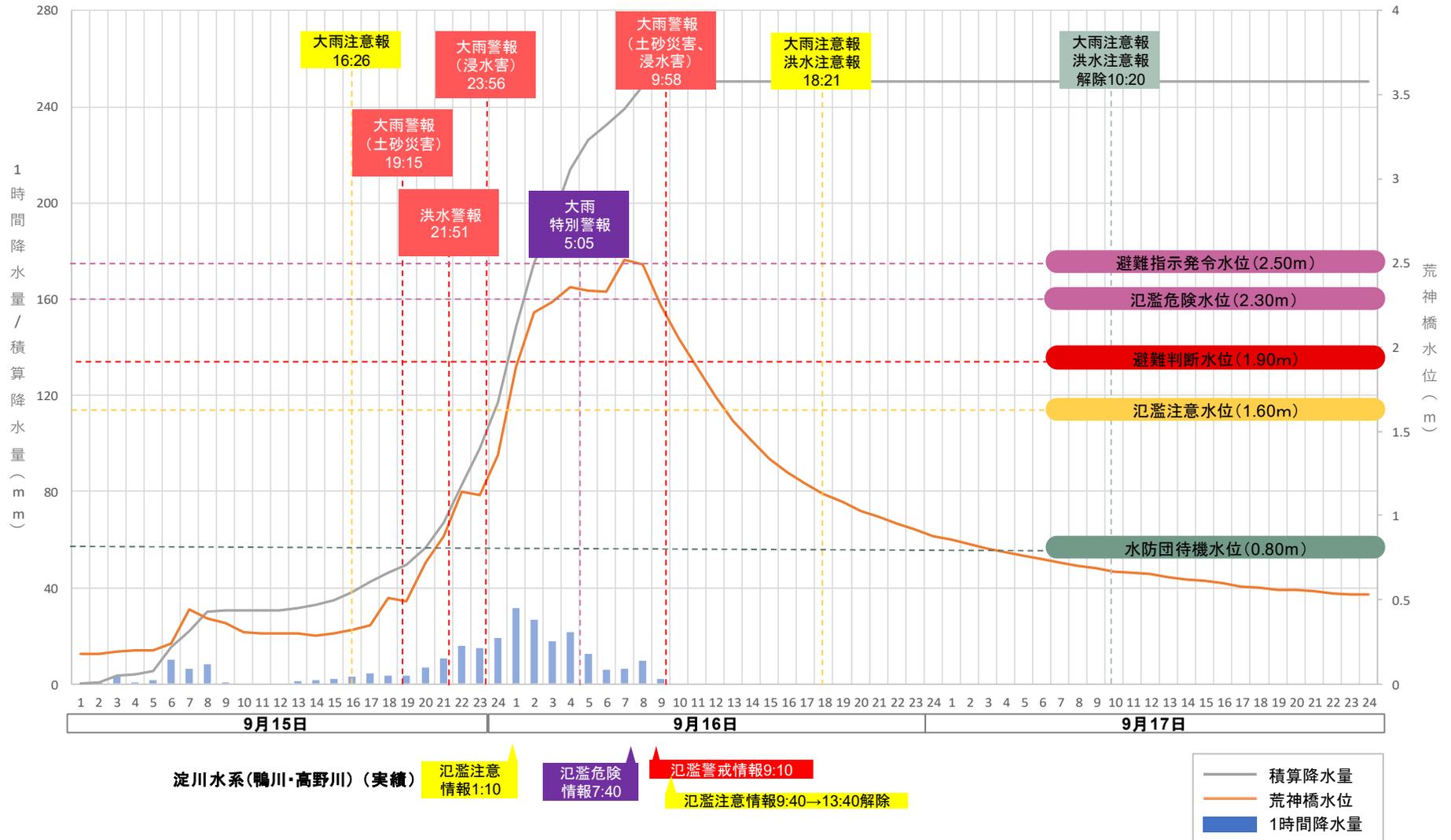
(2) 検討対象河川毎の移行時間の目安

被害想定シナリオに基づいた場合、どの程度の時間間隔でタイムラインレベルの移行が進んでいくかの時間目安を示す。

ア 鴨川におけるタイムラインレベル移行の時間目安

※1 時間降水量観測地点：京都地方気象台

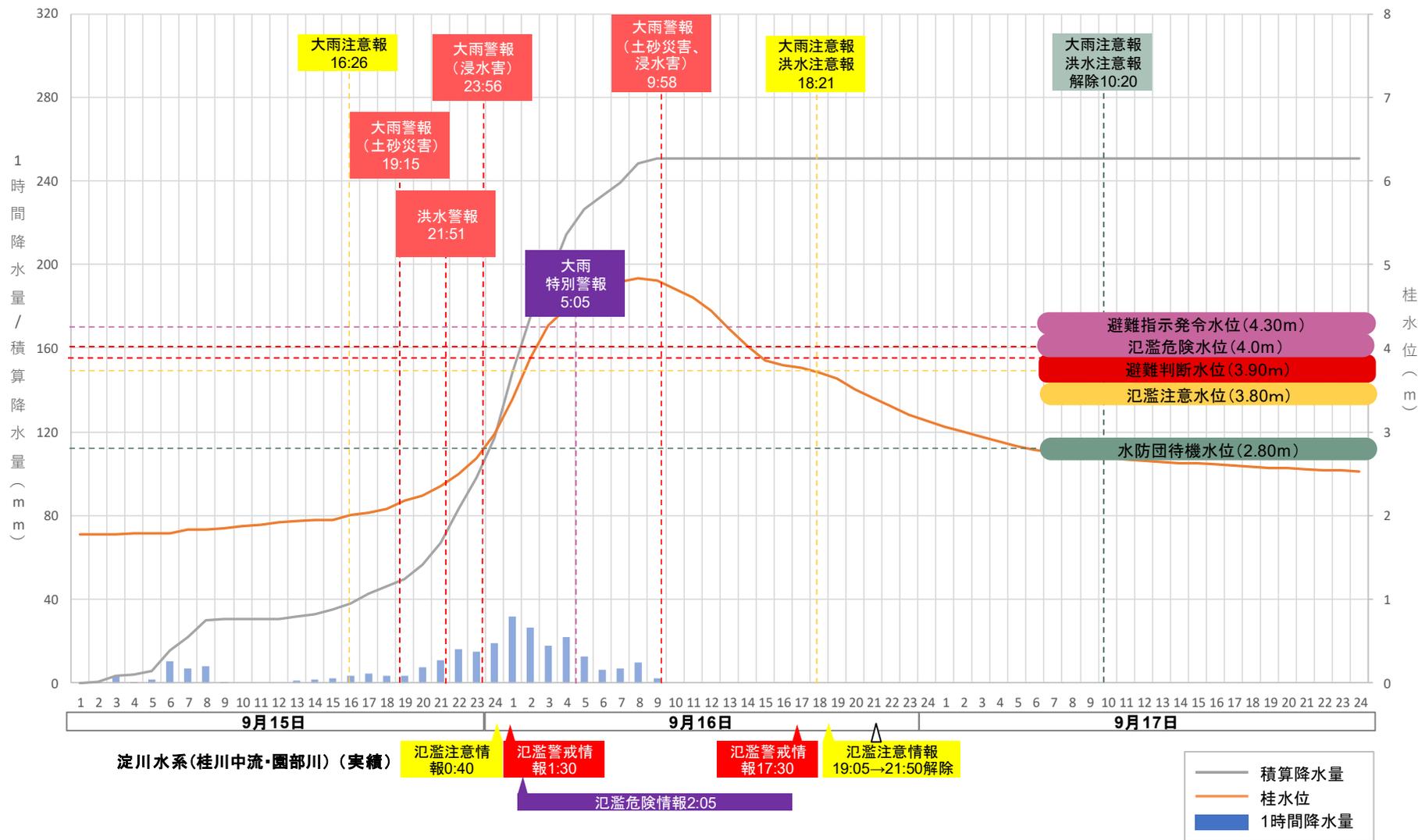
18



イ 桂川におけるタイムラインレベル移行の時間目安

※1 時間降水量観測地点：京都地方気象台

20

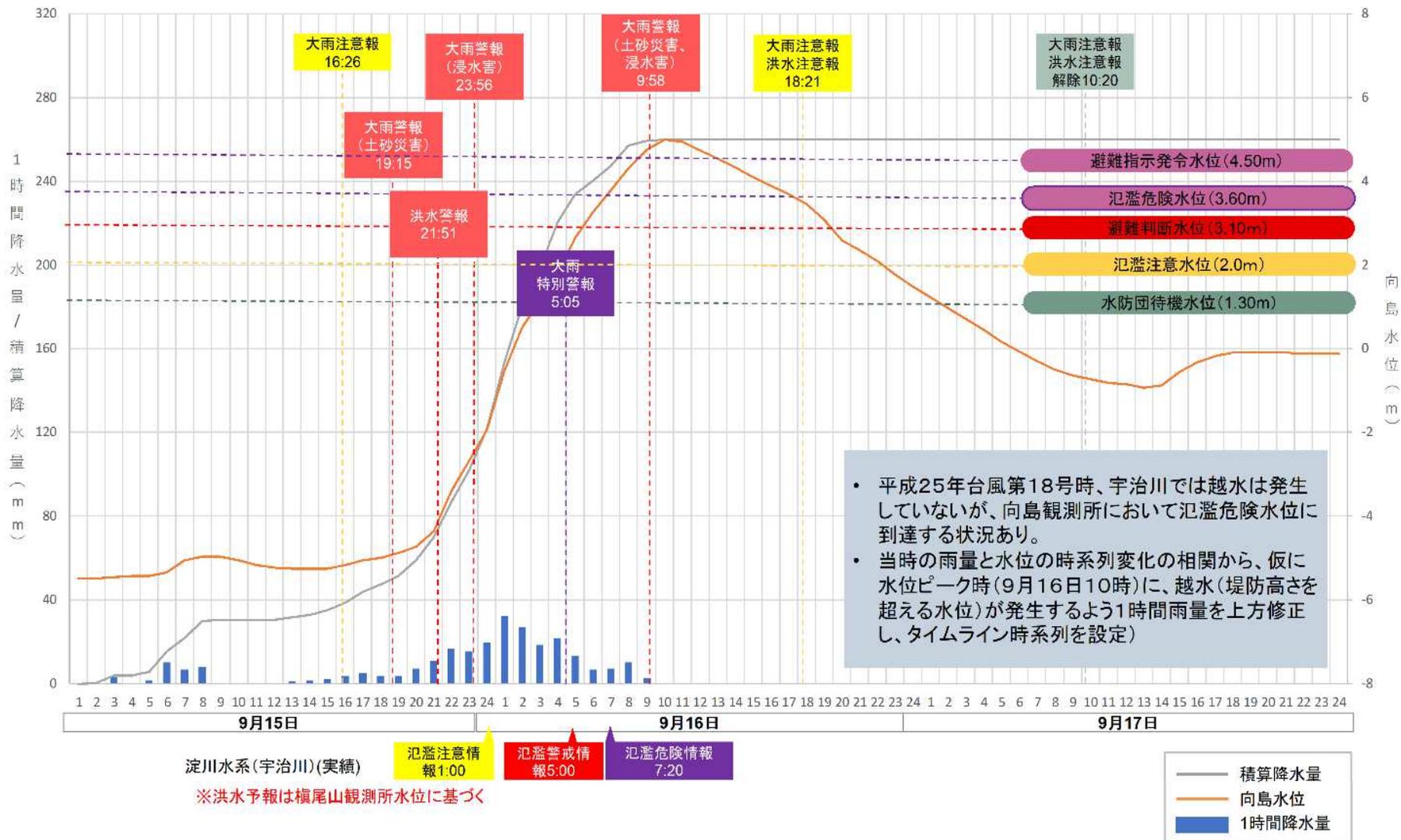


淀川水系(桂川中流・園部川) (実績)

— 積算降水量
— 桂水位
■ 1時間降水量

ウ 宇治川におけるタイムラインレベル移行の時間目安

※1時間降水量観測地点：京都地方気象台



(3) 本タイムラインレベル（流域別）の設定

平成25年台風第18号時の気象情報・河川水位情報等をベースとして設定された本タイムラインの被害想定シナリオに基づき、以下のとおり流域別タイムラインのレベル移行時間の目安を設定する。

タイムラインレベル	レベル0(3日前調整)	レベル0(2日前調整)	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
移行判断基準	3日前	2日前	注意報・警報発令	氾濫注意水位の到達	避難判断水位の到達	氾濫危険水位の到達	緊急安全確保
時間の目安	-72h	-48h	-18~15h	-7~5h	-6~4h	-4~3h	0h~
気象情報	早期注意情報(警報級の可能性)【目安:3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ	早期注意情報(警報級の可能性)【目安:2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ	大雨注意報、大雨警報の発表	キキクル(危険度分布)(注意)	キキクル(危険度分布)(警戒)	キキクル(危険度分布)(危険) 土砂災害警戒情報 顕著な大雨に関する気象情報	キキクル(危険度分布)(災害切迫) 大雨特別警報の発表(※気象状況等により早期に発表となる場合がある)
河川水位情報			水防団待機水位の到達 水防警報(待機・準備)	氾濫注意水位の到達 洪水予報(氾濫注意情報の発表) 水防警報(出動)	避難判断水位の到達 洪水予報(氾濫警戒情報の発表)	氾濫危険水位の到達 避難指示発令水位到達 洪水予報(氾濫危険情報の発表)	計画高水位到達 堤防天端水位到達 洪水予報(氾濫発生情報)
現象・行動インフラへの影響			内水氾濫発生の見込み	内水氾濫の発生	高齢者等避難発令	避難指示発令	堤防からの越水 土砂災害の発生 緊急安全確保

【流域別】

時間の目安 (輪川(荒神橋観測所))	-72h	-48h	-16h	-7h	-6h	-4h	0h~
時間の目安 (桂川(桂観測所))	-72h	-48h	-15h	-6h	-5h	-4h	0h~
時間の目安 (宇治川(向島観測所))	-72h	-48h	-18h	-5h	-4h	-3h	0h~

4 本タイムラインで想定されるその他被害状況等

前節「(2) 検討対象河川毎の移行時間の目安」において、市域における積算降水量の想定を設定しているが、本タイムラインで想定される降雨量では200mmを上回っており、各機関の所管施設周辺での浸水被害、土砂災害等の発生、暴風による損壊被害の発生等の施設損傷、機能不全リスクが高まっているものと考えられる。

また施設損傷・機能不全事態・事故発生の防止の観点から予防的措置として施設・設備運転・運営の停止（道路通行規制、公共交通運休など）の判断を各機関で実施されることとなる。

【平成25年台風第18号時の主な被害状況】

- 人的被害 負傷3名
- 建物被害 全壊4件、半壊6件、一部損壊164件
- 浸水被害 床上619件、床下811件
- 道路被害 土砂崩れ等209箇所 冠水51箇所、倒木34箇所、落橋 2箇所
- 文化財被害6件
- 農林被害955件

【その他想定される被害等】

- ・上下水道(断水。配管損傷、浸水等による設備故障等)
- ・電気・通信(停電、通信不良発生。暴風による断線、浸水等による設備故障等)
- ・ガス(供給停止。配管損傷、浸水等による設備故障等)
- ・公共交通(運休、臨時運行等)
- ・道路(通行規制、通行止め等)

／等

5 過去の災害事例にみられる多機関連携の具体事例・教訓等

本タイムラインに沿い、関係機関の各タイムラインレベルにおける災害時体制構築の状況、実施（検討）する防災行動の内容を、関係機関間で認識を共有することが本タイムライン策定の目的の一つである。

過去に、京都市において発生した平成25年台風第18号、平成26年8月豪雨、平成30年7月豪雨、平成30年台風第21号等の過去の災害事例において、「関係機関との連携」「災害時の情報伝達・周知」等に関連して取り組まれた具体事例・教訓を共に認識することにより、これまで以上の連携強化を図り、災害対応能力の向上を図ることを目指す。

① 早めの避難判断、体制強化につながる情報提供

◆ 「水防警報発表の見込み」情報等の発信

- ✓ 情報を受けた関係団体が早期体制強化を実施するための判断・手順 / 等

② 水防活動の関係機関連携強化

◆ 重要水防箇所・過去災害発生個所への対応・連携強化

- ✓ 重要水防箇所・過去災害発生個所の情報共有（国・府公表資料等）
- ✓ 災害時の当該箇所の重点パトロール等の状況把握・異常確認時の情報共有、水防活動実施上の課題への対応策検討
- ✓ 関連水防事務組合、自衛隊による水防活動の情報・活動連携の手順確認 / 等

③ 所管施設の被害状況等の迅速な情報共有

◆ 関係機関（庁外・庁内共に）に対し、所管施設の被害状況等のタイムラグのない情報共有

◆ ライフライン関連事業者と自治体の連携による早期復旧（復旧調整会議等）

- ✓ 被害状況の迅速な把握・共有、復旧目途の状況把握
- ✓ 復旧活動の迅速化への相互協力（障害物除去等の調整等）
- ✓ 孤立可能性のある山間部地域等のライフライン復旧の対応・連携確認 / 等

(1) 平成25年9月台風第18号での具体事例・教訓等

ア 水防活動の関係機関連携

- ✓ 桂川・小畑川水防事務組合、自衛隊による水防活動の実施
- ✓ 上流の日吉ダムのほか、淀川水系のダム群による洪水調節（淀川ダム統合管理事務所、水資源機構日吉ダム管理所）、瀬田川洗堰の全閉操作
- ✓ 上記の関係団体の連携により、9月16日10時30分に越水が止まり、堤防の決壊という最悪の事態を回避。

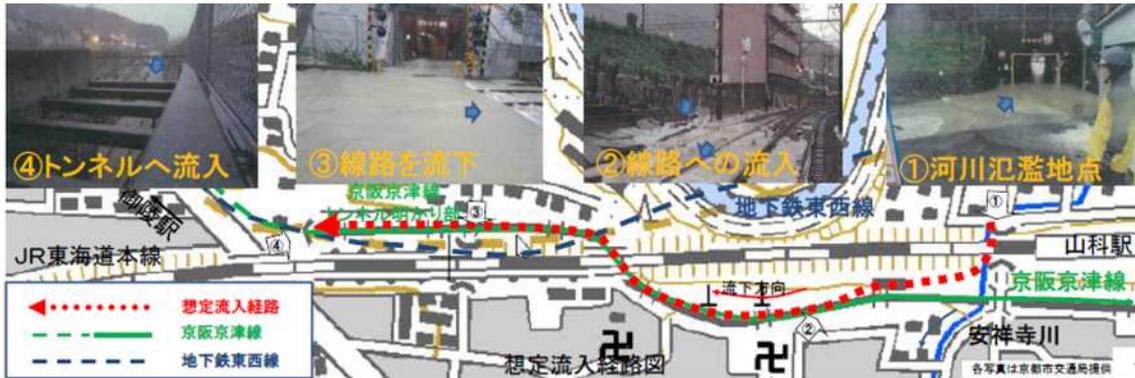




資料) 平成 25 年 9 月台風第 18 号洪水の概要、国土交通省近畿地方整備局河川部

イ 地下鉄御陵駅の浸水

- ✓ 安祥寺川が氾濫し、氾濫水や周辺の雨水が京阪電鉄の線路に流入
- ✓ 直結している京都市営地下鉄御陵駅にも氾濫水が流入
- ✓ 京都市交通局はポンプ所の警報で流入事態を把握したが、京阪電鉄線路側からの流入であるため、流入経路が把握できず、流入防止措置を実施することができなかった。
⇒平時の段階から緊急時の連絡体制・役割分担を決定。情報共有の場を設置。



地下トンネルの浸水状況 18日14時頃



京都市営地下鉄東西線 御陵駅 ポンプによる排水状況

資料) 市長記者会見平成 25 年 10 月 30 日

米国ハリケーン・サンディに関する国土交通省・防災関連学会 合同調査団資料

(2) 平成30年7月豪雨での具体事例・教訓等

ア 日吉ダム操作に関する情報提供

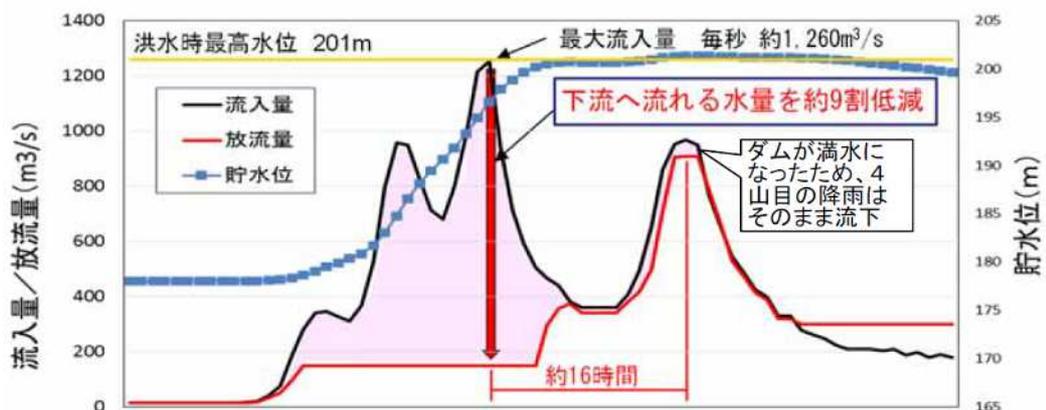
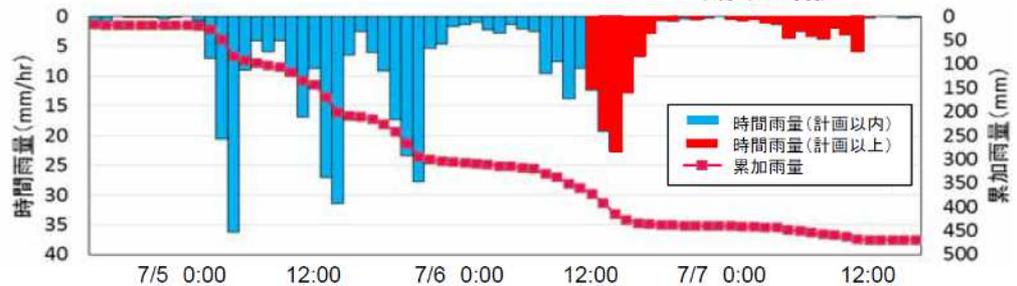
- ✓ 2日間に渡り30mm/hを超えるまでは降雨が断続的に4回発生し、河川の洪水としては4つのピークを持つ洪水が発生するところを、日吉ダムによる洪水調節で洪水のピークを1つにし、浸水被害を大幅に軽減。
- ✓ 3回の雨ピークによりダムがほぼ満水となり、4回目のピークとなる雨予測を受けて、異常洪水時防災操作（放流量を徐々に増加させ、流入量と同じ流量を放流する操作）を実施。
- ✓ ダム下流の水位が急激に上昇する恐れがあることから、緊急記者会見を開催し、下流の市町村等に対して、広く危険性を周知。



洪水貯留開始直後の貯水池の状況
(7月5日8時頃)



洪水時最高水位に近づく貯水池の状況
(7月6日10時頃)



資料) 平成30年7月豪雨の概要(近畿管内)、平成30年8月10日、国土交通省近畿地方整備局河川部

イ 水防活動の関係機関連携

- ✓ 久我橋下流において、桂川の水位が上昇し、越水による堤防決壊につながるおそれがあるため、水防事務組合、京都市消防局等により、土のう積み（約100m）を実施。
- ✓ 7月5日23:35～6日1:00に1,200個設置、6日4:40～5:55に追加設置。



資料）平成30年7月豪雨の概要（近畿管内）、平成30年8月10日、国土交通省近畿地方整備局河川部

ウ ホットラインの活用

- ✓ 淀川河川事務所と市町間で避難判断につながる情報連絡を合計30市町、延べ142回実施。

事務所	実施市町	実施回数
大和川河川	7 (大和郡山市、安堵町、川西町、三郷町、 王寺町、河合町、斑鳩町)	9
福知山河川国道	4 (福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市)	34
福井河川国道	2 (小浜市、若狹町)	2
淀川河川	4 (京都市、長岡京市、井手町、大山崎町)	8
淀川ダム統合管理	1 (宇治市)	2
琵琶湖河川	2 (大津市、守山市)	6
姫路河川国道	8 (加古川市、加東市、たつの市、宍粟市、 太子町、小野市、高砂市、姫路市)	52
豊岡河川国道	2 (豊岡市、養父市)	29
合計	30	142

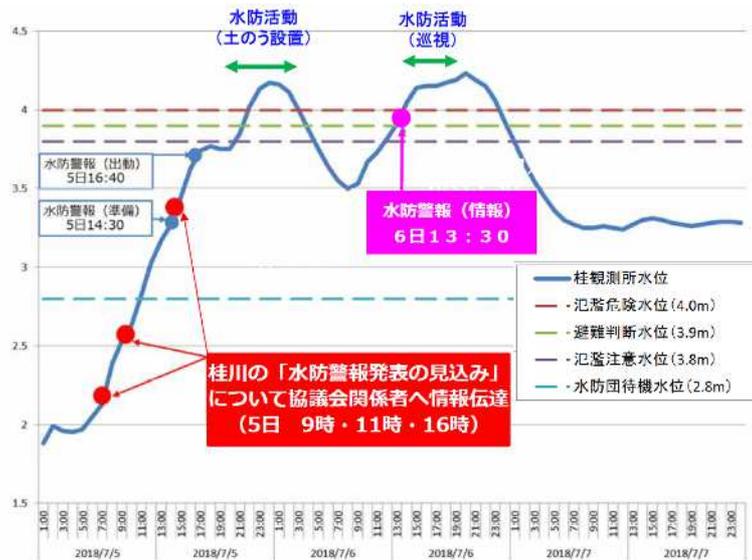
・協議会により顔の見える関係を築き、避難勧告・指示に繋がるホットラインを実施。

※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

資料）平成30年7月豪雨の概要（近畿管内）、平成30年8月10日、国土交通省近畿地方整備局河川部

エ 水防団等への情報伝達強化

- ✓ 大規模氾濫減災協議会（事務局：淀川河川事務所）の取組
- ✓ 水防警報発表前において、水防管理者を含む協議会関係者に対し、水位上昇が著しい桂川の「水防警報発表の見込み」等の情報提供（3回）を実施。
- ✓ 一旦水位低下後に再び氾濫注意水位を超過し、氾濫危険水位に到達する見込みとなったため、「水防警報（情報）」を活用し、改めて水防管理者へ「水位が再上昇し危険が迫る状況であること」を周知し、体制強化を促進。



資料）平成30年7月豪雨の概要（近畿管内）、平成30年8月10日、国土交通省近畿地方整備局河川部

(3) 平成30年台風第21号での具体事例・教訓等

ア 台風接近時の消防隊・救急隊増隊の検討

- ✓ 台風接近による風の影響等で、避難誘導・救助需要の増加、救急事故の多発に備え、あらかじめ消防隊・救急隊の増隊の検討を行う。

イ 電力会社との連携強化

《停電の早期復旧》

- ✓ 被害調査班の早期増強、ドローンの活用、スマートメーターの活用
- ✓ 他電力会社・協力会社による応援強化による復旧工事の体制強化

《自治体との連携》

- ✓ 災害時の情報連絡体制の確立・強化
- ✓ 障害物除去（事前伐採、復旧の障害となる土砂・倒木等の支障物の除去等）に関する事前協議・優先復旧施設の考え方の相互確認等

ウ 孤立可能性のある山間部地域を対象とした臨時的対応の検証

- ✓ 強風による倒木、土砂災害等により孤立可能性のある山間部地域を対象として、風雨が強まる前に、指定緊急避難場所等を開設した後、「避難勧告」を発令する等の臨時的対応の検証を行う。

第3 京都市多機関連携型タイムライン（防災行動計画）

1 タイムライン概要版

(1) 多機関の連携関係・スキームの概要

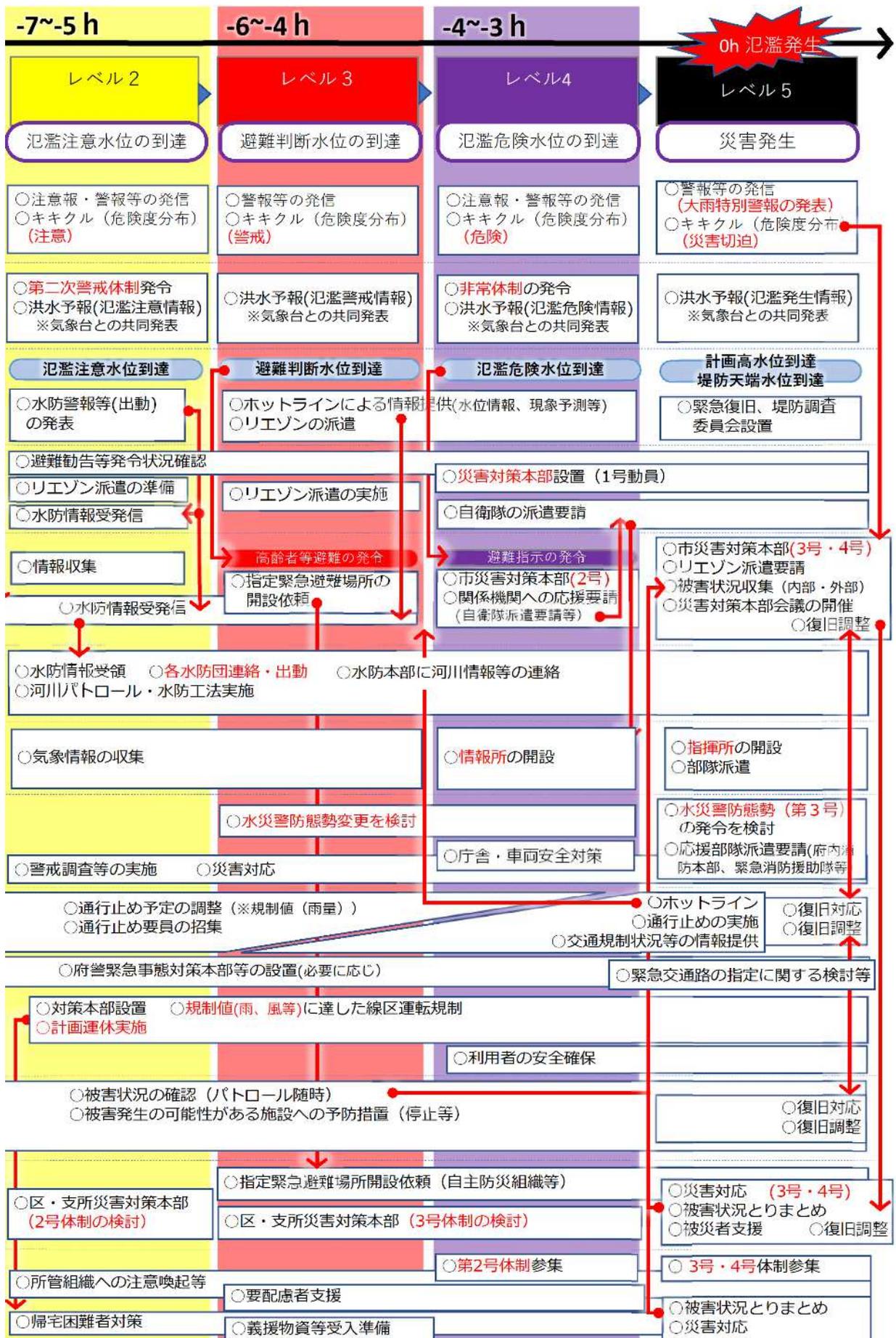
本タイムラインの全体像、関係機関のタイムライン毎の状況を把握することを目的として、タイムライン概要版を作成する。

タイムライン概要版では、「第2 1 (2) 検討対象河川流域の関係機関及び防災行動別の分類」で掲載した、関係機関の防災行動特性を踏まえた「防災行動分類」を用いて、多機関連携型タイムラインの情報・行動連携の関係・スキームの一覧化を行う。

機 関 名	関係する検討対象河川流域			防 災 行 動 分 類
	鴨川	桂川	宇治川	
大阪管区気象台京都地方気象台	●	●	●	気象情報の発信等
京都府 危機管理部 災害対策課	●	●	●	京都府
京都府 建設交通部 砂防課	●	○	○	京都府
京都府 建設交通部 京都土木事務所	●	○	○	京都府
陸上自衛隊 福知山駐屯地 第7普通科連隊	●	●	●	自衛隊
淀川ダム統合管理事務所 防災情報課		●	●	ダム管理
水資源機構日吉ダム管理所		●		ダム管理
西日本旅客鉄道株式会社 京滋支社 総務企画課	●	●	●	公共交通（鉄道・バス）
京阪電気鉄道株式会社 安全推進部	●	●	●	公共交通（鉄道・バス）
阪急電鉄株式会社	●	●	○	公共交通（鉄道・バス）
近畿日本鉄道株式会社	●	○	●	公共交通（鉄道・バス）
東海旅客鉄道株式会社 関西支社	●	●	○	公共交通（鉄道・バス）
交通局 企画総務部総務課	●	●	●	公共交通（鉄道・バス）
西日本高速道路株式会社 関西支社京都高速道路事務所	●	●	●	道路交通
近畿地方整備局 京都国道事務所	●	●	●	道路交通
京都府警察本部 警備第一課	●	●	●	道路交通
建設局 建設企画部建設総務課	●	●	●	道路交通、水防活動
上下水道局 総務部総務課	●	●	●	ライフライン（水道・電気・ガス・通信）
関西電力送配電株式会社 京都本部	●	●	●	ライフライン（水道・電気・ガス・通信）
大阪ガス株式会社 京滋導管部	●	●	●	ライフライン（水道・電気・ガス・通信）
西日本電信電話株式会社 京都支店	●	●	●	ライフライン（水道・電気・ガス・通信）
瀬川右岸水防事務所組合	●	●	●	水防活動
桂川・小畑川水防事務所組合		●		水防活動
京都市消防団	●	●	●	消防
消防局 警防部警防計画課	●	●	●	消防
行財政局 防災危機管理室	●	●	●	京都市災害対策本部
北区役所 地域力推進室	●			各区・支所災害対策本部
上京区役所 地域力推進室	●			各区・支所災害対策本部
左京区役所 地域力推進室	●	●		各区・支所災害対策本部
中京区役所 地域力推進室	●			各区・支所災害対策本部
東山区役所 地域力推進室	●			各区・支所災害対策本部
山科区役所 地域力推進室			○	各区・支所災害対策本部
下京区役所 地域力推進室	●	●		各区・支所災害対策本部
南区役所 地域力推進室	●	●		各区・支所災害対策本部
右京区役所 地域力推進室	●	●		各区・支所災害対策本部
西京区役所 地域力推進室		●		各区・支所災害対策本部
洛西支所 地域力推進室		○		各区・支所災害対策本部
伏見区役所 地域力推進室	●	●	●	各区・支所災害対策本部
深草支所 地域力推進室	●	●		各区・支所災害対策本部
醍醐支所 地域力推進室			●	各区・支所災害対策本部
環境政策局 環境企画部環境総務課	●	●	●	京都市各局
行財政局 総務部総務課	●	●	●	京都市各局
総合企画局 総合政策室	●	●	●	京都市各局
文化市民局 暮らし安全推進部文化市民総務課	●	●	●	京都市各局
産業観光局 産業企画室	●	●	●	京都市各局
保健福祉局 保健福祉部保健福祉総務課	●	●	●	京都市各局
子ども若者はぐくみ局 はぐくみ創造推進室	●	●	●	京都市各局
都市計画局 都市企画部都市総務課	●	●	●	京都市各局
教育委員会事務局 総務部総務課	●	●	●	京都市各局

※「○」：各機関の防災行動により関連がある場合（例：計画運休等の発表は全市的に影響あり）、又は桂川・宇治川の支川との関連がある場合





(2) 関係団体毎の防災行動項目（大項目）

検討会関係機関毎の防災行動項目（大項目）を一覧掲載する。

タイムライン レベル	移行判断基準	時間の目安	気象情報	河川水位情報	現象・インフラへの影響	京都地方気象台	近畿地方整備局 京都国道事務所	京都府危機管理部 災害対策課	京都府建設交通部 砂防課	
						気象情報の発信等	道路通行規制・復旧対応	情報収集・発信 関係機関応援要請等	水防活動	
レベル0 (3日前調整)	3日前	-72h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】	災害対策本部等の設置準備	台風に備えた事前準備	市町村向け台風説明会兼府幹部職員会議	待機体制の確認	
						台風情報等の発信	情報の収集	災害対策本部等の設置準備	情報の収集	
						早期注意情報等の発信	風水害対策部の設置準備	リエゾン派遣の受入		
							ホットラインの構築	情報の収集		
レベル0 (2日前調整)	2日前	-48h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】	台風情報等の発信	台風に備えた事前準備	情報の収集	情報の収集	
						早期注意情報等の発信	情報の収集			
						情報の収集	風水害対策部の設置準備			
						台風説明会の開催	情報の発信（注意喚起）			
レベル1	注意報・警報発令	-18h ～ -15h	大雨注意報・大雨警報の発表	水防団待機水位の超過	内水氾濫発生の見込み	体制の確立	風水害対策部の設置【注意体制の発令（風雨に関する注意報もしくは警報の発表下で、大雨が予想される場合）】	体制の確立	情報の収集	
						早期注意情報等の発信	情報の収集	体制の強化	基本配備での待機（大雨注意報・洪水注意報発表）	
						情報の収集	パトロールの実施（必要に応じて）	関係機関への応援要請準備	2号配備での待機（大雨警報・洪水警報発表、かつ台風接近の場合）	
						「注意体制」必要に応じて災害対策連絡会議を設置	交通規制（内水）の準備	リエゾン派遣の受入		
						注意報・警報などの発信		情報の収集		
レベル2	氾濫注意水位の到達	-7h ～ -5h	キキクル（危険度分布）注意	氾濫注意水位の到達	内水氾濫の発生	注意報・警報などの発信	注意強化体制発令	情報の収集	2号配備での待機（大雨警報・洪水警報発表、かつ台風接近の場合）	
						洪水予報（氾濫注意情報の発表）	洪水警報の危険度分布（注意）	情報の収集	被害状況のとりまとめ、情報発信	情報の収集
						情報の収集	情報の発信	関係幹部職員会議		
							パトロールの実施			
							交通規制（内水）の実施			

レベル3	避難判断水位の到達	-6h ~ -4h	キキクル（危険度分布）警戒	避難判断水位の到達	高齢者等避難発令	警報等の発信	警戒体制発令	情報の収集	2号配備での待機
						洪水警報の危険度分布（警戒）	情報の収集	被害状況のとりまとめ、情報発信	情報の収集
						「警戒体制」必要に応じて災害対策連絡会議を設置	パトロールの実施	リエゾン派遣の実施	
						情報の収集	情報の発信（通行止めの可能性）		
							関係機関への連絡（自治体、警察など）		
							情報の発信（ホットライン等）		
							リエゾンの派遣		
レベル4	氾濫危険水位の到達	-4h ~ -3h	キキクル（危険度分布）危険 土砂災害警戒情報 顕著な大雨に関する気象情報	氾濫危険水位の到達	避難指示発令	警報等の発信	情報の収集	体制の強化	1号動員での待機（災害対策本部の設置による）
						洪水警報の危険度分布（非常に危険）	パトロールの実施	情報の収集	情報の収集
						情報の収集	情報の発信（ホットライン等）	被害状況のとりまとめ、情報発信	
							氾濫危険情報を踏まえた通行止めの準備	関係機関への応援要請	
レベル5	緊急安全確保	0h~	キキクル（危険度分布）災害切迫 大雨特別警報の発表（※気象状況等により早期に発表となる場合がある）	計画高水位到達 堤防天端水位到達	堤防からの越水	警報等の発信（大雨特別警報の発表）	非常体制発令	情報の収集、緊急対応の準備	1号動員での待機
						「非常体制」災害対策本部を設置	道路通行止め（外水）の実施	被害状況のとりまとめ、情報発信	
						情報の収集	被害調査、復旧対応		
							情報の発信（記者発表等（通行止め））		
							関係機関への連絡（自治体、警察など）		
							迂回路・孤立集落の確認		
							情報の発信（ホットライン等）		

タイムラインレベル	移行判断基準	時間の目安	気象情報	河川水位情報	現象・インフラへの影響	京都府建設交通部 京都土木事務所	陸上自衛隊福知山駐屯地 第7普通科連隊	京都府警察本部	西日本電信電話㈱ 京都支店
						河川施設	住民避難・捜索救助 水防活動・道路啓開 がれき撤去	道路交通規制 住民避難	ライフライン (通信)
レベル0 (3日前 調整)	3日前	-72h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】	待機体制の確認	平素の態勢	情報の収集	情報の収集
						水防活動の準備		体制強化の検討	
						協力機関の体制確認			
						災害対策用資機材復旧資機材等の確保			
						情報の収集			
レベル0 (2日前 調整)	2日前	-48h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】	情報の収集	平素の態勢	情報の収集	情報の収集
						河川内の安全確保		体制強化の検討	災害対策資機材・復旧資機材等の事前準備・点検
									情報連絡室の設置
									各部門への注意喚起
									災害危険個所の巡視
レベル1	注意報・警報発令	-18h ～ -15h	大雨注意報・大雨警報の発表	水防団待機水位の超過	内水氾濫発生の見込み	1号又は2号配備での待機	平素の態勢	情報の収集	情報の収集
				水防警報（待機・準備）		情報の収集		情報の提供	通信施設の浸水防止対策
						水防警報（準備）発表		(交通状況に応じて)交通規制の実施	体制の確立
						洪水予報準備（鴨川・高野川）		体制強化の検討	
レベル2	氾濫注意水位の到達	-7h ～ -5h	キキクル（危険度分布）注意	氾濫注意水位の到達	内水氾濫の発生	鴨川立入制限の実施	平素の態勢	情報収集及び広報・支援	情報の収集
				洪水予報（氾濫注意情報の発表）		監視強化		浸水が予想される道路への先制的な交通規制の実施	
						情報の収集		体制強化の検討	
						水防警報（出動）発表			
						洪水予報（氾濫注意情報）発表（鴨川・高野川）			

レベル3	避難判断水位の到達	-6h ~ 4h	キキクル（危険度分布）警戒	避難判断水位の到達	高齢者等避難発令	水防活動（外水）の実施	平素の態勢	情報収集及び広報・支援	情報の収集
				洪水予報（氾濫警戒情報の発表）		洪水予報（氾濫警戒情報）の発表（鴨川・高野川）	体制強化の検討		
						監視強化・パトロールの実施	浸水が予想される道路への先制的な交通規制の実施		
						情報の収集			
レベル4	氾濫危険水位の到達	-4h ~ -3h	キキクル（危険度分布）危険 土砂災害警戒情報 顕著な大雨に関する気象情報	避難判断水位の到達	避難指示発令	水防活動（外水）の実施	第1種非常勤務態勢	情報収集及び広報・支援	情報の収集
				避難指示発令水位到達		洪水予報（氾濫危険情報）の発表（鴨川・高野川）	体制強化の検討		
						決壊した場合に備えた準備	浸水が予想される道路への先制的な交通規制の実施		
						水防活動対応者の退避	（状況に応じて）避難誘導の実施		
						洪水予報（氾濫危険情報の発表）	情報の収集		
							3号配備による待機（災害対策本部の設置による）		
レベル5	緊急安全確保	0h~	キキクル（危険度分布）災害切迫 大雨特別警報の発表（※気象状況等により早期に発表となる場合がある）	計画高水位到達	堤防からの越水	洪水予報（氾濫発生情報）の発表（鴨川・高野川）	第2種非常勤務態勢	情報収集及び広報・支援	通信障害への対応
				堤防天端水位到達		被害状況の把握・調査結果等の報告	第3種非常勤務態勢	体制強化の検討	お客様への情報提供
					土砂災害の発生	現場復旧	緊急交通路の指定に関する検討等		
					緊急安全確保	洪水予報（氾濫発生情報）	TEC-FORCEの活動支援	浸水が予想される道路への先制的な交通規制の実施	
							（状況に応じて）避難誘導の実施		
							救出・救助		

タイムライン レベル	移行判断基準	時間の目安	気象情報	河川水位情報	現象・インフラへの影響	澱川右岸水防事務組合 桂川・小畑川水防事務組合	淀川ダム統合管理事務所	水資源機構日吉ダム管理所	西日本旅客鉄道(株) 京滋支社
						水防活動	ダム管理	ダム管理	公共交通
レベル0 (3日前 調整)	3日前	-72h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】	情報の収集（水防本部）	情報の収集	情報の収集	情報の収集
							施設（ダム）の点検・操作確認	施設（ダム）の点検・操作確認	関係箇所への注意喚起
							応援・協力体制の確認	応援・協力体制の確認	運行計画、車両避難等検討
							災害対策資機材・復旧用資機材等の確保	災害対策資機材・復旧用資機材等の確保	
レベル0 (2日前 調整)	2日前	-48h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】	情報の収集（水防本部）	情報の収集	情報の収集	情報の収集
							施設（ダム）の点検・操作確認	施設（ダム）の点検・操作確認	情報共有会議の開催
							応援・協力体制の確認	応援・協力体制の確認	連絡体制確認
							災害対策資機材・復旧用資機材等の確保	災害対策資機材・復旧用資機材等の確保	運行計画、車両避難等検討
									各設備点検
							予備放流の検討	予備放流の検討	計画運休可能性の発表
レベル1	注意報・警報発令	-18h ～ -15h	大雨注意報・大雨警報の発表	水防団待機水位の超過	内水氾濫発生の見込み	情報の収集（水防本部）	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						水防情報受領（水防本部）	注意体制の発令	注意体制の発令	対策本部設置（必要最小限）
						各水防団長に連絡、人員待機	第一次警戒体制の発令	第一次警戒体制の発令	通行規制情報の提供
									計画運休の発表
レベル2	氾濫注意水位の到達	-7h ～ -5h	キキクル（危険度分布）注意	氾濫注意水位の到達	内水氾濫の発生	情報の収集（水防本部）	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						水防情報受領（水防本部）	第二次警戒体制の発令（氾濫注意水位の超過）	第二次警戒体制の発令（氾濫注意水位の超過）	対策本部設置（全関係箇所）
						各水防団長に連絡、出動	CCTVによる監視強化	CCTVによる監視強化	対策本部での情報共有
						河川パトロール実施、水防工法実施	応援体制の確認・要請	応援体制の確認・要請	規制値（雨、風、雪）に達した線区運転見合わせ
						水防本部に河川情報の連絡	関係機関への情報発信（氾濫注意情報の発令）	関係機関への情報発信（氾濫注意情報の発令）	計画運休実施（発表は原則2日前）

レベル3	避難判断水位の到達	-6h ~ 4h	キキクル（危険度分布）警戒	避難判断水位の到達	高齢者等避難発令	情報の収集（水防本部）	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						水防情報受領（水防本部）	関係機関への情報発信（氾濫警戒情報の発令）	関係機関への情報発信（氾濫警戒情報の発令）	対策本部での情報共有
						河川パトロール実施，水防工法実施	ホットラインの構築	ホットラインの構築	規制値（雨、風、雪）に達した線区運転見合わせ
						水防本部に河川情報等の連絡	ホットラインを用いた情報提供	ホットラインを用いた情報提供	お客様への情報提供
							リエゾンの派遣	リエゾンの派遣	
							出水時点検（巡視）の実施	出水時点検（巡視）の実施	
							職員の安全確保	職員の安全確保	
レベル4	氾濫危険水位の到達	-4h ~ -3h	キキクル（危険度分布）危険 土砂災害警戒情報 顕著な大雨に関する気象情報	氾濫危険水位の到達	避難指示発令	情報の収集（水防本部）	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						水防情報受領（水防本部）	関係機関への情報発信（氾濫危険情報の発令）	関係機関への情報発信（氾濫危険情報の発令）	対策本部での情報共有
						河川パトロール実施，水防工法実施	ホットラインを用いた情報提供	ホットラインを用いた情報提供	規制値（雨、風、雪）に達した線区運転見合わせ
						水防本部に河川情報等の連絡	非常体制の発令	非常体制の発令	お客様への情報提供
									利用者の安全確保
レベル5	緊急安全確保	0h~	キキクル（危険度分布）災害切迫 大雨特別警報の発表（※気象状況等により早期に発表となる場合がある）	計画高水位到達 堤防天端水位到達	堤防からの越水 土砂災害の発生 緊急安全確保	気象情報収集（水防本部）	気象情報収集	気象情報収集	気象情報等収集
						水防情報受領（水防本部）	ホットラインを用いた情報提供	ホットラインを用いた情報提供	対策本部での情報共有
						河川パトロール実施，水防工法実施	関係機関への情報発信（氾濫発生情報の発令，決壊・氾濫に関する情報）	関係機関への情報発信（氾濫発生情報の発令，決壊・氾濫に関する情報）	規制値（雨、風、雪）に達した線区運転見合わせ
						水防本部に河川情報の連絡	設備の確認	設備の確認	お客様への情報提供
									利用者の安全確保

タイムラインレベル	移行判断基準	時間の目安	気象情報	河川水位情報	現象・インフラへの影響	阪急電鉄	近畿日本鉄道	JR東海	京阪電鉄
						公共交通	公共交通	公共交通	公共交通
レベル0 (3日前調整)	3日前	-72h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						関係箇所への注意喚起	関係箇所への注意喚起	運行計画検討	関係箇所への注意喚起
								お客様への情報提供	
レベル0 (2日前調整)	2日前	-48h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						関係箇所への注意喚起	警戒体制会議の開催	運行計画検討	情報共有会議による意思決定
						計画運休の実施の可能性について周知（48h）の発表	連絡体制確認	お客様への情報提供	お客様への情報提供
						計画運休を実施する場合、予定時刻の周知（24h）	運行計画、車両避難等検討	お客様への情報提供	
						お客様への情報提供	各設備の点検・施設の整備		
							お客様への情報提供		
レベル1	注意報・警報発令	-18h ～ -15h	大雨注意報・大雨警報の発表	水防団待機水位の超過	内水氾濫発生の見込み	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						対策本部設置（必要最小限）	警戒体制会議の開催	運行計画検討	対策本部設置
						規制値（雨、風）に達した線区運転見合わせ	規制値（雨、風）に達した線区運転見合わせ	規制値（雨、風等）に達した線区運転規制（見合わせ等）	通行規制情報の提供
						お客様への情報提供	計画運休の発表	お客様への情報提供	
							お客様への情報提供		
レベル2	氾濫注意水位の到達	-7h ～ -5h	キキクル（危険度分布）注意	氾濫注意水位の到達	内水氾濫の発生	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						対策本部設置（全関係箇所）	規制値（雨、風）に達した線区運転見合わせ	運行計画検討	対策本部設置による意思決定
						対策本部での情報共有	計画運休実施	規制値（雨、風等）に達した線区運転規制（見合わせ等）	車両避難準備
						計画運休実施（発表は6h～15h）	お客様への情報提供	※状況により計画運休実施	一部運転取りやめ開始
						規制値（雨、風）に達した線区運転見合わせ		規制値（雨、風等）に達した線区運転規制（見合わせ等）	お客様への情報提供
						お客様への情報提供		お客様への情報提供	

レベル3	避難判断水位の到達	-6h ~ -4h	キキクル（危険度分布）警戒	避難判断水位の到達	高齢者等避難発令	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	
						対策本部での情報共有	規制値（雨、風）に達した線区運転見合わせ	運行計画検討	対策本部での情報共有	
						洪水予報（氾濫警戒情報の発表）	規制値（雨、風）に達した線区運転見合わせ	お客様への情報提供	規制値（雨、風等）に達した線区運転規制（見合わせ等）	
							お客様への情報提供		お客様への情報提供	
レベル4	氾濫危険水位の到達	-4h ~ -3h	キキクル（危険度分布）危険 土砂災害警戒情報 顕著な大雨に関する気象情報	氾濫危険水位の到達	避難指示発令	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	
						対策本部での情報共有	規制値（雨、風）に達した線区運転見合わせ	運行計画検討	対策本部での情報共有	
						洪水予報（氾濫危険情報の発表）	規制値（雨、風）に達した線区運転見合わせ	お客様への情報提供	規制値（雨、風等）に達した線区運転規制（見合わせ等）	運転見合わせ完了
						避難指示発令水位到達情報	お客様への情報提供	利用者の安全確保	お客様への情報提供	車庫留置車両の避難
							利用者の安全確保		利用者の安全確保	お客様への情報提供
										利用者の安全確保
										従業員の安全確保
レベル5	緊急安全確保	0h~	キキクル（危険度分布）災害切迫 大雨特別警報の発表（※気象状況等により早期に発表となる場合がある）	計画高水位到達 堤防天端水位到達	堤防からの越水 土砂災害の発生 緊急安全確保	気象情報等収集	気象情報等収集	気象情報等収集	気象情報等収集	
						対策本部での情報共有	規制値（雨、風）に達した線区運転見合わせ	規制値（雨、風等）に達した線区運転規制（見合わせ等）	対策本部での情報共有	
						洪水予報（氾濫発生情報）	規制値（雨、風）に達した線区運転見合わせ	お客様への情報提供	お客様への情報提供	お客様への情報提供
							お客様への情報提供	利用者の安全確保	利用者の安全確保	

タイムラインレベル	移行判断基準	時間の目安	気象情報	河川水位情報	現象・インフラへの影響	西日本高速道路㈱関西支社京都高速道路事務所	関西電力送配電株式会社京都本部	大阪ガス(株)京滋導管部	京都市消防団
						道路	ライフライン(電気)	ライフライン(ガス)	住民避難・水防活動
レベル0 (3日前調整)	3日前	-72h	早期注意情報(警報級の可能性)【目安:3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報(警報級の可能性)【目安:3日後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						事前点検及び暴風対策の徹底	防災主管部署での気象情報の共有	台風体制設置の検討	防災資機材の確認・準備
							社内関係部署への注意喚起	資機材の点検	
レベル0 (2日前調整)	2日前	-48h	早期注意情報(警報級の可能性)【目安:2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報(警報級の可能性)【目安:2日後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						通行止め要員等の事前要請	警戒本部の設置	巡視点検準備	防災資機材の確認・準備
						関係車両、復旧資機材の確認	復旧用資機材等の確保	台風体制設置の決定	
						隣接事務所と連絡体制の確認		ガス供給設備等の事前点検	
レベル1	注意報・警報発令	-18h ~ -15h	大雨注意報・大雨警報の発表	水防団待機水位の超過	内水氾濫発生の見込み	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						体制構築及び通行止め要員の招集	非常災害対策本部設置	対策本部の設置準備	防災資機材の確認・準備
						道路状況の点検(道路状況・のり面・休憩施設等)	京都市へ対策本部連絡及び、連絡窓口の相互確認	被害の可能性がある施設の対策検討	消防局の第1号水災警防態勢の発令により消防団(分団)水災警防本部を設置
						通行止め予定の調整	本部会議による情報共有、対応指示		消防署、団(分団)水災警防本部との情報連絡
									管内の情報収集・警戒活動
									避難広報・避難誘導(高齢者等)
レベル2	氾濫注意水位の到達	-7h ~ -5h	キキクル(危険度分布)注意	氾濫注意水位の到達	内水氾濫の発生	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						道路状況の点検(道路状況・のり面・休憩施設等)	本部会議による情報共有、対応指示	被害の可能性がある施設の対策検討・準備	消防署、団(分団)水災警防本部との情報連絡
						体制構築及び通行止め要員の招集	(停電発生時)停電復旧作業		管内の情報収集・警戒活動
						通行止め予定の調整	停電情報のHP掲載等		災害対応
							京都市に停電復旧状況他報告		避難広報・避難誘導(高齢者等)

レベル3	避難判断水位の到達	-6h ~ 4h	キキクル（危険度分布）警戒	避難判断水位の到達	高齢者等避難発令	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
			洪水予報（氾濫警戒情報の発表）			道路状況の点検（道路状況・のり面・休憩施設等）	本部会議による情報共有、対応指示	被害の可能性がある施設の対策検討・準備	第2号水災警防態勢への増強により分団水災警防本部に団員を増強
						体制構築及び通行止め要員の招集	（停電発生時） 停電復旧作業		消防署、団（分団）水災警防本部との情報連絡
						通行止め予定の調整	停電情報のHP掲載等		管内の情報収集・警戒活動
							京都市に停電復旧状況他報告		避難広報・避難誘導（高齢者等）
									災害対応
レベル4	氾濫危険水位の到達	-4h ~ -3h	キキクル（危険度分布）危険	氾濫危険水位の到達	避難指示発令	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
			土砂災害警戒情報			通行止めの実施	本部会議による情報共有、対応指示	被害の可能性がある施設の対策検討・準備	第3号水災警防態勢への増強により分団水災警防本部に団員を増強
			顕著な大雨に関する気象情報	避難指示発令水位到達		お客様への情報提供	（停電発生時） 停電復旧作業	対策本部内での情報共有、対応指示	消防署警防本部との情報連絡
			洪水予報（氾濫危険情報の発表）				停電情報のHP掲載等	広報活動の検討	管内の情報収集・警戒活動
							京都市に停電復旧状況他報告		避難広報・避難誘導（高齢者等）
									災害対応
レベル5	緊急安全確保	0h~	キキクル（危険度分布）災害切迫	計画高水位到達 堤防天端水位到達	堤防からの越水	情報の収集	気象情報・被害情報等の収集	気象情報収集	避難広報
			大雨特別警報の発表（※気象状況等により早期に発表となる場合がある）			通行止めの実施	本部会議による情報共有、対応指示	（ガス設備被害発生時） 緊急対応	避難誘導
			洪水予報（氾濫発生情報）	土砂災害の発生		お客様への情報提供	（停電発生時） 停電復旧作業	対策本部内での情報共有、対応指示	災害対応
						復旧対応（土砂災害の発生等）	停電情報のHP掲載等	広報活動の実施	
				緊急安全確保			京都市に停電復旧状況他報告	京都市に被害状況等報告	

タイムライン レベル	移行判断 基準	時間の 目安	気象情報	河川水位情報	現象・ インフラへの 影響	京都市防災危機管理室	京都市環境政策局	京都市行財政局	京都市総合企画局
						災害対策本部等	災害廃棄物対策	職員配備等	広報・記録
レベル0 (3日前 調整)	3日前	-72h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						市民・関係部署に注意喚起	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
						台風対応連絡会議の開催の検討	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等
レベル0 (2日前 調整)	2日前	-48h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						災害対策本部等の設置準備	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
						台風対応連絡会議の開催	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等
レベル1	注意報・ 警報 発令	-18h ～ -15h	大雨注意報・大雨警報の発表	水防団待機 水位の超過 水防警報 (待機・準備)	内水氾濫発生 の見込み	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						災害警戒本部の設置	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
						災害対策本部（第1号体制）	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等
						水防警報（水防団待機水位）の受信	体制の確立	体制の確立	体制の確立
						関係機関への応援要請準備			
レベル2	氾濫注意 水位の 到達	-7h ～ -5h	キキクル（危険度分布） 注意	氾濫注意水位の到達 洪水予報（氾濫注意情報の発表） 水防警報（出動）	内水氾濫の発生	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						水防警報（氾濫注意水位）の受信	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
							所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等

レベル3	避難判断水位の到達	-6h ~ 4h	キキクル（危険度分布）警戒	避難判断水位の到達	高齢者等避難発令	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
			洪水予報（氾濫警戒情報の発表）	避難指示発令	体制の増強（第2号体制）	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
			指定緊急避難場所の開設依頼	避難指示発令水位到達	関係機関への応援要請	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
			高齢者等避難の発令	洪水予報（氾濫危険情報の発表）	避難指示の発令	水防警報（避難判断水位）の受信	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等
レベル4	氾濫危険水位の到達	-4h ~ -3h	キキクル（危険度分布）危険	氾濫危険水位の到達	避難指示発令	体制の増強（第2号体制）	体制の確立	体制の確立	体制の確立
			土砂災害警戒情報	避難指示発令水位到達	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	
			顕著な大雨に関する気象情報	洪水予報（氾濫危険情報の発表）	関係機関への応援要請	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
			水防警報（氾濫危険水位）の受信	避難指示の発令	水防警報（氾濫危険水位）の受信	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	
レベル5	緊急安全確保	0h~	キキクル（危険度分布）災害切迫	計画高水位到達	堤防からの越水	体制の増強（第3号体制）	体制の確立	体制の確立	体制の確立
			大雨特別警報の発表（※気象状況等により早期に発表となる場合がある）	堤防天端水位到達	土砂災害の発生	関係機関へリエゾン派遣の要請	本部へのリエゾン派遣	本部へのリエゾン派遣	本部へのリエゾン派遣
			洪水予報（氾濫発生情報）	緊急安全確保	緊急広報の実施	体制の強化	体制の強化	体制の強化	
			体制の増強（第4号体制）災害の規模により要請	各部への被害状況の収集	体制の強化	情報の収集	情報の収集	情報の収集	
			各部への被害状況の収集	関係機関への被害状況の収集	各部への被害状況の収集	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	
			関係機関への被害状況の収集	災害対応機関活動調整	関係機関への被害状況の収集	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	
			災害対応機関活動調整	今後の対応方針の検討	災害対応機関活動調整	緊急対応の準備	緊急対応の準備	緊急対応の準備	
			今後の対応方針の検討	災害対策本部会議開催準備	今後の対応方針の検討	災害廃棄物対策室の設置			
			災害対策本部会議開催準備	災害対策本部会議開催	災害対策本部会議開催準備				
			災害対策本部会議開催		災害対策本部会議開催				

タイムライン レベル	移行 判断 基準	時間 の 目安	気象情報	河川水位情報	現象・ インフラへの 影響	京都市文化市民局	京都市産業観光局	京都市保健福祉局	京都市子ども若者はぐくみ局
						義援物資問合せ対応・ 事業所・文化財保護	農林商工、卸売市場、観光地対策 (帰宅困難支援等)	要配慮者支援 福祉避難所	要配慮者支援 福祉避難所
レベル0 (3日前 調整)	3日前	-72h	早期注意情報（警報級の 可能性）【目安：3日後 に影響】 3日後に台風や大雨が河 川流域に影響する恐れ		早期注意情 報（警報級 の可能性） 【目安：3日 後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認
						所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設・関係団体等への情報提供、 注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等
							災害対応準備		
レベル0 (2日前 調整)	2日前	-48h	早期注意情報（警報級の 可能性）【目安：2日後 に影響】 2日後に台風や大雨が河 川流域に影響する恐れ		早期注意情 報（警報級 の可能性） 【目安：2日 後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認
						所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設・関係団体等への情報提供、 注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	要配慮者利用施設等の所管施設への周 知
							災害対応準備		
レベル1	注意報・ 警報 発令	-18h ～ -15h	大雨注意報・大雨警報の 発表	水防団待機 水位の超過 水防警報 (待機・準 備)	内水氾濫発 生の見込み	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認
						所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設・関係団体等への情報提供、 注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	要配慮者利用施設等の所管施設への周 知、注意喚起
						体制の確立	災害対応準備	体制の確立	高齢者等避難
	体制の確立	高齢者等避難	体制の確立						
レベル2	氾濫注 意水位 の到達	-7h ～ -5h	キキクル（危険度分布） 注意	氾濫注意水 位の到達 洪水予報 (氾濫注意 情報の発 表) 水防警報 (出勤)	内水氾濫の 発生	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制 等の確認
						所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設・関係団体等への情報提供、 注意喚起等	所管施設への情報提供、注意喚起等	要配慮者利用施設等の所管施設への周 知、注意喚起
							災害対応準備		

レベル3	避難判断水位の到達	-6h ~ 4h	キキクル（危険度分布）警戒	避難判断水位の到達	高齢者等避難発令	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
			洪水予報（氾濫警戒情報の発表）	洪水予報（氾濫危険情報の発表）		局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
				避難指示発令水位到達		所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設・関係団体等の被害状況の把握と応急対応	所管施設の被害状況の把握と応急対応	要配慮者利用施設等の所管施設への周知、注意喚起
				洪水予報（氾濫危険情報の発表）		災害対応	食料・物資の調達準備	避難準備・高齢者等避難開始（外水）の発表	要配慮者避難支援の実施
									高齢者等避難
レベル4	氾濫危険水位の到達	-4h ~ -3h	キキクル（危険度分布）危険	氾濫危険水位の到達	避難指示発令	体制の確立	体制の確立	体制の確立	体制の確立
			土砂災害警戒情報	避難指示発令水位到達		情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
			顕著な大雨に関する気象情報	洪水予報（氾濫危険情報の発表）		局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
				洪水予報（氾濫危険情報の発表）		所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設・関係団体等の被害状況の把握と応急対応	所管施設への情報提供、注意喚起等	要配慮者利用施設等の所管施設への周知、注意喚起
						災害対応		避難指示の発令	要配慮者避難支援の実施
					避難指示				
レベル5	緊急安全確保	0h~	キキクル（危険度分布）災害切迫	計画高水位到達 堤防天端水位到達	堤防からの越水 土砂災害の発生 緊急安全確保	体制の確立	体制の確立	体制の確立	体制の確立
			大雨特別警報の発表（※気象状況等により早期に発表となる場合がある）	洪水予報（氾濫発生情報）		本部へのリエゾン派遣	本部へのリエゾン派遣	本部へのリエゾン派遣	本部へのリエゾン派遣
						体制の強化	体制の強化	体制の強化	体制の強化
						情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
		所管施設への情報提供、注意喚起等	所管施設・関係団体等の被害状況の把握と応急対応	所管施設への情報提供、注意喚起等	要配慮者利用施設等の所管施設への周知、注意喚起				
			緊急対応の準備		要配慮者避難支援の実施				

タイムライン レベル	移行 判断 基準	時間 の 目安	気象情報	河川水位情報	現象・ インフラへの 影響	京都市都市計画局	京都市建設局	京都市消防局	京都市交通局
						帰宅困難者支援	道路、水防活動、河川施設	捜索救助・水防活動	交通事業者（バス）
レベル0 (3日前 調整)	3日前	-72h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	関係部署及び機関に注意喚起・応援体制等の確認		局内の関係部署に注意喚起
						所管施設への情報提供、注意喚起等			
レベル0 (2日前 調整)	2日前	-48h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	関係部署及び機関に注意喚起・応援体制等の確認	体制の確立準備	局内の関係部署に注意喚起
						所管施設への情報提供、注意喚起等	事前対策の実施		事前対策の実施
									お客様への情報提供
レベル1	注意報・ 警報 発令	-18h ～ -15h	大雨注意報・大雨警報の発表	水防団待機 水位の超過	内水氾濫発生 の見込み	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	関係部署及び機関に注意喚起・応援体制等の確認	水災警防態勢の確立	局内の関係部署に注意喚起
						所管施設への情報提供、注意喚起等	体制の確立	警戒調査等の実施	事前対策の実施
						体制の確立	事前対策の実施	関係機関への連絡	対策本部等の体制の確立
									お客様への情報提供
レベル2	氾濫注意 水位の 到達	-7h ～ -5h	キキクル（危険度分布） 注意	氾濫注意水位の 到達	内水氾濫の 発生	情報の収集	情報の収集	災害対応	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	緊急対策の実施	情報の収集	局内の関係部署に注意喚起
						所管施設への情報提供、注意喚起等	広報	警戒調査等の実施	事前対策の実施
							関係部署及び機関に注意喚起・応援体制等の確認	関係機関への連絡	お客様への情報提供
							体制の確立		

レベル3	避難判断水位の到達	-6h ~ 4h	キキクル（危険度分布）警戒	避難判断水位の到達	高齢者等避難発令	情報の収集	情報の収集	災害対応	情報の収集
			洪水予報（氾濫警戒情報の発表）	洪水予報（氾濫警戒情報の発表）		局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	関係部署及び機関に注意喚起・応援体制等の確認	情報の収集	局内の関係部署に注意喚起
						所管施設への情報提供、注意喚起等	緊急対策の実施	水災警防態勢の確立	事前対策の実施
							広報	警戒調査等の実施	お客様への情報提供
								関係機関への連絡	
レベル4	氾濫危険水位の到達	-4h ~ -3h	キキクル（危険度分布）危険	氾濫危険水位の到達	避難指示発令	体制の確立	情報の収集	災害対応	情報の収集
			土砂災害警戒情報	避難指示発令水位到達		情報の収集	関係部署及び機関に注意喚起・応援体制等の確認	水災警防態勢の確立	局内の関係部署に注意喚起
			顕著な大雨に関する気象情報	洪水予報（氾濫危険情報の発表）		局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	体制の確立	情報の収集	事前対策の実施
						所管施設への情報提供、注意喚起等	緊急対策の実施	関係機関への連絡	お客様への情報提供
							広報	庁舎、車両等の安全対策	
レベル5	緊急安全確保	0h~	キキクル（危険度分布）災害切迫	計画高水位到達	堤防からの越水	体制の確立	体制の確立	災害対応	緊急対応の実施
			大雨特別警報の発表（※気象状況等により早期に発表となる場合がある）	堤防天端水位到達		本部へのリエゾン派遣	緊急対策の実施	警戒調査等の実施	お客様への情報提供
				洪水予報（氾濫発生情報）	土砂災害の発生	体制の強化	広報	関係機関への連絡	
					緊急安全確保	情報の収集		応援部隊派遣要請	
						局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認			
						所管施設への情報提供、注意喚起等			
						緊急対応の準備			

タイムラインレベル	移行判断基準	時間の目安	気象情報	河川水位情報	現象・インフラへの影響	京都市交通局	京都市上下水道局	京都市上下水道局	京都市教育委員会事務局	各区役所・各支所
						交通事業者（地下鉄）	ライフライン（下水道）	ライフライン（水道）	学校教育 指定緊急避難場所運営支援	災害対策本部等 指定緊急避難場所運営等
レベル0 (3日前調整)	3日前	-72h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起	事前対策	事前対策	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
									所管施設（学校園等）への情報提供、注意喚起等	
レベル0 (2日前調整)	2日前	-48h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ		早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起	安全点検	安全点検	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認
						計画運休及び車両退避の検討			所管施設（学校園等）への情報提供、注意喚起等	区・支所災害対策本部等の設置準備
						お客様への情報提供				
レベル1	注意報・警報発令	-18h ～ -15h	大雨注意報・大雨警報の発表	水防団待機水位の超過 水防警報（待機・準備）	内水氾濫発生の見込み	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起	安全点検	安全点検	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	区・支所災害対策本部の設置(1号体制)
						計画運休及び車両退避の検討・判断	体制の確立	体制の確立	所管施設（学校園等）への情報提供、注意喚起等	危険箇所パトロール
						対策本部等の体制の確立			体制の確立	被害情報の収集
						お客様への情報提供			指定緊急避難場所の開設	
									学校園の休業（個別的に判断）	
レベル2	氾濫注意水位の到達	-7h ～ -5h	キキクル（危険度分布）注意	氾濫注意水位の到達 洪水予報（氾濫注意情報の発表） 水防警報（出動）	内水氾濫の発生	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起	安全点検、被害状況確認	安全点検	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	被害情報の収集
						計画運休及び車両退避の判断	緊急対応	緊急対応	所管施設（学校園等）への情報提供、注意喚起等	注意喚起
						お客様への情報提供				区・支所災害対策本部(2号体制)の検討

レベル3	避難判断 断水位 の到達	-6h ~ -4h	キキクル（危険度分布） 警戒	避難判断断 水位の到達	高齢者等避 難発令	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起	安全点検、被害状況確認	安全点検	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	被害情報の収集
						計画運休及び車両退避の判断	緊急対応	緊急対応	所管施設（学校園等）への情報提供、注意喚起等	指定緊急避難場所の開設依頼
						お客様への情報提供			指定緊急避難場所の開設	区・支所災害対策本部（3号体制の検討）
レベル4	氾濫危 険水位 の到達	-4h ~ -3h	キキクル（危険度分布） 危険 土砂災害警戒情報 顕著な大雨に関する気象 情報	氾濫危険水 位の到達	避難指示発 令	情報の収集	情報の収集	情報の収集	体制の確立	情報の収集
						局内の関係部署に注意喚起	安全点検、被害状況確認	安全点検	情報の収集	災害活動体制の更なる強化
						事前対策の実施	緊急対応	緊急対応	局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	
						お客様への情報提供			所管施設（学校園等）への情報提供、注意喚起等	
						利用者の安全確保			避難勧告（外水）の発令	
									住民避難（外水）の実施	
レベル5	緊急 安全確 保	0h~	キキクル（危険度分布） 災害切迫 大雨特別警報の発表（※ 気象状況等により早期に 発表となる場合がある）	計画高水位 到達 堤防天端水 位到達	堤防からの 越水	緊急対応の実施	復旧対応	復旧対応	体制の確立	災害対応（被害情報の収集、広報・広聴等）
						お客様への情報提供	本部へのリエゾン派遣	本部へのリエゾン派遣	本部へのリエゾン派遣	被災者支援
						利用者の安全確保			体制の強化	
									情報の収集	
									局内の関係部署に注意喚起・応援体制等の確認	
									所管施設（学校園等）への情報提供、注意喚起等	

2 タイムライン詳細版の概要及び平常時・災害時の窓口情報一覧の作成

タイムライン詳細版及び平常時・災害時の窓口情報一覧は検討会参加機関に限定での情報共有を前提とする。主な情報共有の概要は以下のとおりとする。

(1) 関係団体毎の防災行動項目（中小項目）の共有

タイムライン概要版の大項目に紐づく、関係団体毎の中・小項目レベルの個票を検討会参加機関の間で情報共有を行う。

防災行動項目（中小項目）は概ね下記の内容で構成されている。行動項目（小項目）では行動手順レベルで記載し、チェックボックス形式により関係機関が実施する防災項目内容・手順をチェックして確認する等、災害時に活用することを想定する。

各機関が災害時に実施する防災行動項目内容を
確認することができるよう小項目欄に
チェックボックスを作成
(チェック印を記入して手順確認)

タイムラインレベル	移行判断基準	時間の目安	気象情報	河川水位情報	現象・インフラへの影響	京都市防災危機管理室		
						行動項目(大項目)	行動項目(中項目)	行動細目(小項目)
レベル0 (3日前調整)	3日前	-72h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】 3日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ			情報の収集	気象・台風情報の収集	<input type="checkbox"/> 台風5日進路予測、週間予報の確認
							雨量・河川水位情報の収集	<input type="checkbox"/> 早期注意情報（警報級の可能性）の確認
							ダム放流状況の確認	<input type="checkbox"/> 観測所の雨量・河川水位の確認 海面水位情報の確認
						市民・関係部署に注意喚起	情報提供・注意喚起	<input type="checkbox"/> 放流開始予告等の情報確認
							<input type="checkbox"/> 台風対策の事前点検の周知	
							<input type="checkbox"/> ホームページへ注意喚起の掲載	
						台風対応連絡会議の開催の検討	台風対応連絡会議の開催の検討	<input type="checkbox"/> 台風の進路予測、雨量、風速により検討
レベル0 (2日前調整)	2日前	-48h	早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】 2日後に台風や大雨が河川流域に影響する恐れ			情報の収集	気象・台風情報の収集	<input type="checkbox"/> 早期注意情報（警報級の可能性）の確認
							台風説明会への参加	<input type="checkbox"/> 台風説明会への参加
							雨量・河川水位情報の収集	<input type="checkbox"/> 観測所の雨量・河川水位の確認 海面水位情報の確認

(2) 平常時・災害時の窓口情報一覧の作成

本タイムラインにおいては、検討会参加機関限定での平常時・災害時の窓口情報一覧（電子データ限定）を作成し、共有することにより、これまで以上の連携強化を図り、災害対応能力の向上を図る。

京都市多機関連携型タイムライン

京都市行財政局防災危機管理室

TEL (075)222-3210

発行年月 令和6年5月
